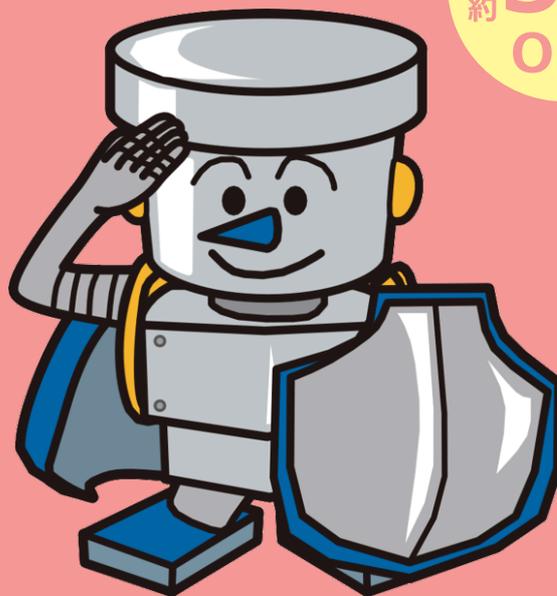


団体総合生活保険

更新のご案内

保険料は

最大
約 52%
OFF

日鉄保険サービス㈱のマスコットキャラクター てつロボくん

本制度は、新規加入、補償追加、増額のお申込みはお受けできません。

病気やケガに備える

医療補償

ケガに備える

傷害補償

がんのリスクに備える

がん補償

介護への備え

介護補償

個人賠償責任

弁護士費用等
(人格権侵害等)

携行品

借家人賠償責任

ホールインワン・
アルパトロス費用

詳細は各補償の「補償ラインナップ(基本補償)」の各ページをご確認ください。

保険期間

2025年 1月1日
2026年 1月1日午後4時から
午後4時まで

お申し出締切日

2024年 12月6日

引去日が2025年3月27日となりますので、ご注意ください！

※このリーフレットは団体総合生活保険の概要についてご紹介したものです。ご加入(同じ内容で更新する場合を含みます。)にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、《お問い合わせ先》までご連絡ください。※保険の対象となる方またはその家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。※この契約は日本製鉄株式会社を契約者とする団体契約です。現在ご加入の方につきましては、上記のお申し出締切日までにご加入者の方からの特段のお申出または保険会社からの連絡がない限り、当団体は、今年度の補償内容・保険料等にて、保険会社に保険契約を申し込みます。

※今回更新いただく団体総合生活保険につきまして、補償内容・保険料等に一部改定があります。補償内容・保険料等の主な改定点は、「改定のご案内」をご覧ください。

重要事項説明書(契約概要のご説明・注意喚起情報のご説明)は、以下のいずれかの方法によりご確認ください。

- 右記の二次元コードをカメラで読み取ってご確認ください。(必要に応じて、印刷もしくは加入者等のパソコン等にファイルをダウンロードをお願いします。
アクセス先：日鉄保険サービス㈱ホームページ
- 冊子のご郵送をご希望される場合は、最寄りの日鉄保険サービスまでお問い合わせください。



引受幹事保険会社：

東京海上日動火災保険株式会社

この保険は東京海上日動火災保険株式会社を幹事とした共同保険契約です。引受保険会社および引受割合等については、「重要事項説明書」をご確認ください。
なお、医療補償、がん補償、介護補償については、東京海上日動単独のお引受けとなります。

保険の対象となる方(被保険者)について

1. 「保険の対象となる方(被保険者)ご本人*1」としてご加入いただける方

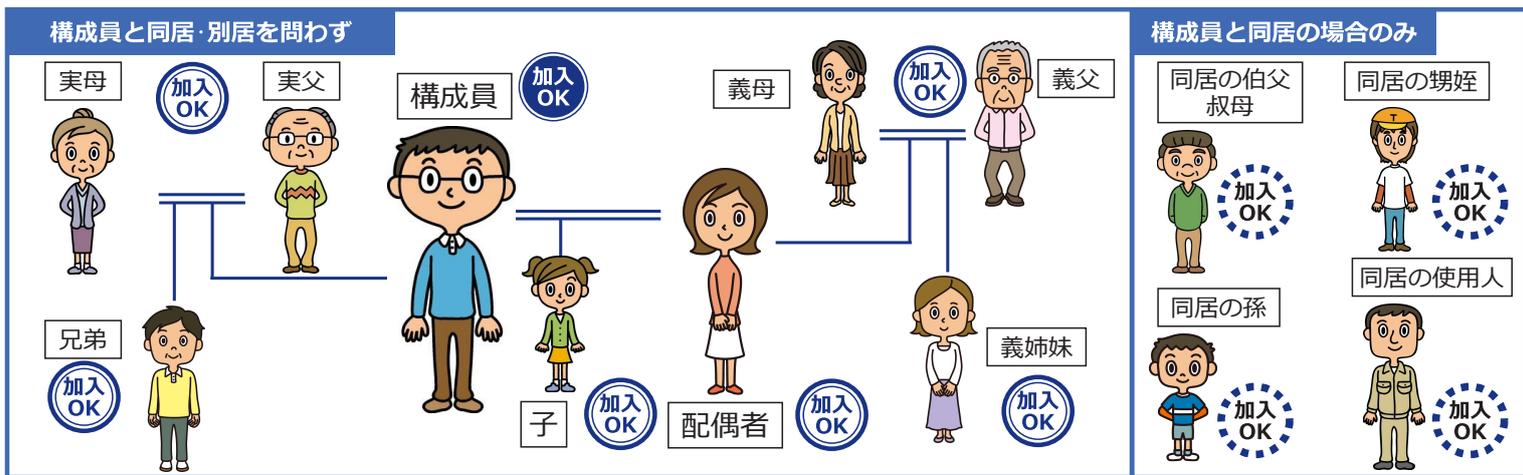
	本人型	家族型補償(本人型以外)	
		傷害補償	賠償・財産・費用に関する補償*2
① 日本製鉄株式会社およびグループ会社の退職者	○	○	○
② ①の方のご家族	配偶者、お子様、ご両親、ご兄弟	○	○
	①の方と同居されているご親族・使用人の方	○	×

※保険の対象となる方(被保険者)ご本人*1について年齢*3等の加入条件がある補償があります。詳細は「補償ラインナップ(基本補償)」の各ページをご確認ください。

※対象となるグループ会社については、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

*1 加入依頼書等に「保険の対象となる方(被保険者)ご本人」として記載された方をいいます。
*2 個人賠償責任、携行品、ホールインワン・アルパトロス費用、弁護士費用等(人格権侵害等)をいいます。
*3 団体契約の始期日時時点の年齢をいいます。

構成員の同居・別居のご家族も団体割引でご加入いただけます！ (イメージ図)



©2024東京海上日動火災保険株式会社

加入OK: 医療補償、がん補償は、本人型のみにご加入いただけます。加入OK: 傷害補償、医療補償、がん補償は、本人型のみにご加入いただけます。

2. 保険の対象となる方(被保険者)の範囲

保険の対象となる方(被保険者)の範囲は、基本補償ごとの「型」により以下のとおりとなります。

※基本補償により、選択可能な「型」が異なります。「補償ラインナップ(基本補償)」の各ページをご確認ください。

■ 傷害補償、介護補償、賠償・財産・費用に関する補償

	本人型	夫婦型	家族型
① ご本人*1	○	○	○
② ご本人*1の配偶者	—	○	○
③ ご本人*1またはその配偶者の同居のご親族	—	—	○
④ ご本人*1またはその配偶者の別居の未婚のお子様	—	—	○

※保険の対象となる方の続柄は、傷害または損害の原因となった事故発生時におけるものをいいます。

※個人賠償責任、借家人賠償責任において、ご本人*1が未成年者または保険の対象となる方が責任無能力者である場合は、未成年者または責任無能力者の親権者およびその他の法定の監督義務者等も保険の対象となる方に含まれます(未成年者または責任無能力者に関する事故に限ります)。

*1 加入依頼書等に「保険の対象となる方(被保険者)ご本人」として記載された方をいいます。

■ 医療補償、がん補償

	本人型
① ご本人*1	○
② ご本人*1の配偶者	—
③ ご本人*1のお子様	—

*1 加入依頼書等に「保険の対象となる方(被保険者)ご本人」として記載された方をいいます。

【「保険の対象となる方(被保険者)について」における用語の解説】

(1) 配偶者：婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方および戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方を含まれます(以下の要件をすべて満たすことが書面等により確認できる場合に限り。婚約とは異なります)。

①婚姻意思*1を有すること ②同居により夫婦同様の共同生活を送っていること

(2) 親族：6親等以内の血族または3親等以内の姻族をいいます(配偶者を含みません)。

(3) 未婚：これまでに婚姻歴がないことをいいます。

*1 戸籍上の性別が同一の場合は夫婦同様の関係を将来にわたり継続する意思をいいます。

補償ラインナップ(基本補償)

医療補償(病気やケガへの備え)

更新のみ

約52% OFF

病気やケガで入院・手術をした場合等に保険金をお支払いします。

疾病入院	病気で入院したときに1日目から保険金をお支払いします。 ※1回の入院について730日を限度とします。
疾病手術	病気で手術*1をしたときに保険金をお支払いします。 *1 傷の処置、切開術(皮膚、鼓膜)、抜歯等お支払いの対象外の手術があります。また、時期を同じくして*2 2種類以上の手術を受けた場合には、いずれか1種類の手術についてのみ保険金をお支払いします。 *2 「時期を同じくして」とは「手術室に入ってから出るまで」をいいます。
放射線治療	病気やケガで放射線治療を受けたときに保険金をお支払いします。 ※血液照射を除きます。複数回受けた場合は、施術の開始日から、60日の間に1回のお支払いを限度とします。
傷害入院	ケガで入院したときに1日目から保険金をお支払いします。 ※1回の入院について730日を限度とします。
傷害手術	ケガで手術*1をしたときに保険金をお支払いします。 *1 傷の処置、切開術(皮膚、鼓膜)、抜歯等お支払いの対象外の手術があります。また、時期を同じくして*2 2種類以上の手術を受けた場合には、いずれか1種類の手術についてのみ保険金をお支払いします。 *2 「時期を同じくして」とは「手術室に入ってから出るまで」をいいます。
退院後通院	病気やケガで入院し、退院後、退院日の翌日から180日以内に通院したときに保険金をお支払いします。 ※1回の入院後の通院について90日を限度とします。
総合先進医療	病気やケガで先進医療*1を受けたときに保険金をお支払いします。 *1 対象となる先進医療については、「補償の概要等」をご確認ください。
総合先進医療一時金	総合先進医療基本保険金が支払われる先進医療を受けたときに保険金(一時金)をお支払いします。
入院一時金	病気やケガで入院したときに1日目から保険金(一時金)をお支払いします。
三大疾病・ 重度傷害一時金	がんや診断確定されたとき、または急性心筋梗塞・脳卒中と診断され、入院したときに保険金をお支払いします。[三大疾病のみ補償特約(三大疾病・重度傷害一時金用)セット]

保険金額・保険料表

保険期間：1年間 ※ご加入口数は1口のみです。

●日額3,000円コース

型		本人型					
		男性・女性共通					
性別							
タイプ名		NM3タイプ	NM3Aタイプ	NM3Bタイプ	NM3Cタイプ		
ご本人	疾病入院保険金日額(1日あたり)	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円		
	疾病手術 保険金額	重大手術*1	12万円	12万円	12万円	12万円	
		上記以外の 手術	入院中	3万円	3万円	3万円	3万円
			入院中以外	1.5万円	1.5万円	1.5万円	1.5万円
	放射線治療保険金額	3万円	3万円	3万円	3万円		
	傷害入院保険金日額(1日あたり)	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円		
	傷害手術 保険金額	重大手術*1	12万円	12万円	12万円	12万円	
		上記以外の 手術	入院中	3万円	3万円	3万円	3万円
			入院中以外	1.5万円	1.5万円	1.5万円	1.5万円
	退院後通院保険金日額(1日あたり)	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円		
	総合先進医療基本保険金額	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円		
	総合先進医療一時金額	10万円	10万円	10万円	10万円		
	入院一時金額	-	-	5万円	5万円		
	三大疾病・重度傷害一時金額	-	100万円	-	100万円		
		三大疾病のみ補償特約*2	-	○	-	○	
保険料 (一時払)	0~4歳	3,730円	5,240円	5,360円	6,870円		
	5~9歳	3,220円	4,730円	4,850円	6,360円		
	10~14歳	3,090円	4,600円	4,700円	6,210円		
	15~19歳	3,360円	4,870円	5,040円	6,550円		
	20~24歳	4,160円	5,670円	6,440円	7,950円		
	25~29歳	4,370円	5,880円	6,940円	8,450円		
	30~34歳	4,630円	6,140円	7,340円	8,850円		
	35~39歳	4,850円	7,120円	7,550円	9,820円		
	40~44歳	5,510円	9,180円	8,360円	12,030円		
	45~49歳	7,030円	13,100円	10,180円	16,250円		
	50~54歳	8,550円	18,770円	12,180円	22,400円		
55~59歳	11,600円	25,890円	16,030円	30,320円			
60~99歳	20,200円	45,030円	26,280円	51,110円			

※60歳以上の保険料は、前年の60歳以上の被保険者年齢構成に応じた加重平均料率を基に算出され、この料率は、毎年の被保険者データによって見直しが行なわれますので、保険料が変更となる可能性があります。

※保険料は、保険の対象となる方ご本人の年齢*3によって異なります。

※各タイプにつき、「金額」または「○」の記載がある特約はセットしており、「-」の記載がある特約はセットしておりません。

※保険の対象となる方ご本人としてご加入いただける方は、年齢*3が0歳以上満99歳以下の方に限ります。

*1 対象となる重大手術については、「補償の概要等」をご確認ください。

*2 三大疾病・重度傷害一時金を三大疾病(がん・急性心筋梗塞・脳卒中)に限定してお支払いします。

*3 団体契約の始期日時時点の年齢をいいます。



保険金をお支払いする主な場合、保険金をお支払いしない主な場合については、「補償の概要等」をご確認ください。

保険金額・保険料表

●日額5,000円コース

保険期間：1年間

※ご加入口数は1口のみです。

型		本人型					
		男性・女性共通					
性別		NM5タイプ	NM5Aタイプ	NM5Bタイプ	NM5Cタイプ		
タイプ名							
ご本人	疾病入院保険金日額(1日あたり)		5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	
	疾病手術 保険金額	重大手術*1	20万円	20万円	20万円	20万円	
		上記以外の 手術	入院中	5万円	5万円	5万円	5万円
			入院中以外	2.5万円	2.5万円	2.5万円	2.5万円
	放射線治療保険金額		5万円	5万円	5万円	5万円	
	傷害入院保険金日額(1日あたり)		5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	
	傷害手術 保険金額	重大手術*1	20万円	20万円	20万円	20万円	
		上記以外の 手術	入院中	5万円	5万円	5万円	5万円
			入院中以外	2.5万円	2.5万円	2.5万円	2.5万円
	退院後通院保険金日額(1日あたり)		5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	
	総合先進医療基本保険金額		1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円	
	総合先進医療一時金額		10万円	10万円	10万円	10万円	
	入院一時金額		-	-	5万円	5万円	
	三大疾病・重度傷害一時金額		-	100万円	-	100万円	
三大疾病のみ補償特約*2		-	○	-	○		
保険料 (一時払)	0～4歳		5,840円	7,350円	7,470円	8,980円	
	5～9歳		4,990円	6,500円	6,620円	8,130円	
	10～14歳		4,780円	6,290円	6,390円	7,900円	
	15～19歳		5,230円	6,740円	6,910円	8,420円	
	20～24歳		6,540円	8,050円	8,820円	10,330円	
	25～29歳		6,900円	8,410円	9,470円	10,980円	
	30～34歳		7,340円	8,850円	10,050円	11,560円	
	35～39歳		7,700円	9,970円	10,400円	12,670円	
	40～44歳		8,800円	12,470円	11,650円	15,320円	
	45～49歳		11,350円	17,420円	14,500円	20,570円	
	50～54歳		13,870円	24,090円	17,500円	27,720円	
	55～59歳		18,950円	33,240円	23,380円	37,670円	
60～99歳		33,280円	58,110円	39,360円	64,190円		

●日額10,000円コース

型		本人型					
		男性・女性共通					
性別		NM10タイプ	NM1Aタイプ	NM1Bタイプ	NM1Cタイプ		
タイプ名							
ご本人	疾病入院保険金日額(1日あたり)		10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	
	疾病手術 保険金額	重大手術*1	40万円	40万円	40万円	40万円	
		上記以外の 手術	入院中	10万円	10万円	10万円	10万円
			入院中以外	5万円	5万円	5万円	5万円
	放射線治療保険金額		10万円	10万円	10万円	10万円	
	傷害入院保険金日額(1日あたり)		10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	
	傷害手術 保険金額	重大手術*1	40万円	40万円	40万円	40万円	
		上記以外の 手術	入院中	10万円	10万円	10万円	10万円
			入院中以外	5万円	5万円	5万円	5万円
	退院後通院保険金日額(1日あたり)		10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	
	総合先進医療基本保険金額		1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円	
	総合先進医療一時金額		10万円	10万円	10万円	10万円	
	入院一時金額		-	-	5万円	5万円	
	三大疾病・重度傷害一時金額		-	100万円	-	100万円	
三大疾病のみ補償特約*2		-	○	-	○		
保険料 (一時払)	0～4歳		11,080円	12,590円	12,710円	14,220円	
	5～9歳		9,390円	10,900円	11,020円	12,530円	
	10～14歳		8,970円	10,480円	10,580円	12,090円	
	15～19歳		9,870円	11,380円	11,550円	13,060円	
	20～24歳		12,500円	14,010円	14,780円	16,290円	
	25～29歳		13,200円	14,710円	15,770円	17,280円	
	30～34歳		14,090円	15,600円	16,800円	18,310円	
	35～39歳		14,800円	17,070円	17,500円	19,770円	
	40～44歳		17,010円	20,680円	19,860円	23,530円	
	45～49歳		22,110円	28,180円	25,260円	31,330円	
	50～54歳		27,150円	37,370円	30,780円	41,000円	
	55～59歳		37,310円	51,600円	41,740円	56,030円	
60～99歳		65,980円	90,810円	72,060円	96,890円		

※60歳以上の保険料は、前年の60歳以上の被保険者年齢構成に応じた加重平均料率を基に算出され、この料率は、毎年の被保険者データによって見直しが行なわれますので、保険料が変更となる可能性があります。

※保険料は、保険の対象となる方ご本人の年齢*3によって異なります。

※各タイプにつき、「金額」または「○」の記載がある特約はセットしており、「-」の記載がある特約はセットしていません。

※保険の対象となる方ご本人としてご加入いただける方は、年齢*3が0歳以上満99歳以下の方に限ります。

*1 対象となる重大手術については、「補償の概要等」をご確認ください。

*2 三大疾病・重度傷害一時金を三大疾病(がん・急性心筋梗塞・脳卒中)に限定してお支払いします。

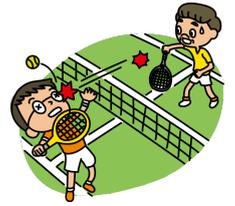
*3 団体契約の始期日時時点の年齢をいいます。



■日常生活全般プラン

国内外での「急激かつ偶然な外来の事故」により、保険の対象となる方がケガをした場合に保険金をお支払いします。

例えば…交通事故によるケガ ・工作中的のケガ ・家庭内でのケガ
・旅行中のケガ ・スポーツ中のケガ



[天災危険補償特約] <追加補償>

地震もしくは噴火またはこれらによる津波によりケガをした場合に、死亡・後遺障害・入院・手術・通院の各保険金をお支払いします。

死亡・後遺障害

ケガで死亡したり後遺障害が生じた場合に保険金をお支払いします。
※NSG2タイプ、NSG3タイプは死亡保険金のお支払対象となりません。

入院・手術

ケガで入院*1したり手術*2を受けた場合に保険金をお支払いします。
*1 事故の日から180日を経過した後の入院に対してはお支払いできません。また、1事故について180日を限度とします。
*2 事故の日から180日以内に受けた手術に限り。また、傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

通院

ケガで通院*3した場合に保険金をお支払いします。
*3 事故の日から180日を経過した後の通院に対してはお支払いできません。また、1事故について90日を限度とします。

保険金額・保険料表(1口あたり)

プラン	日常生活全般プラン		
	本人型	夫婦型	家族型
型	本人型	夫婦型	家族型
タイプ名	SGHタイプ ^o	SGFタイプ ^o	SGKタイプ ^o
加入限度口数	15口	15口	15口
天災危険補償特約	○	○	○
後遺障害等級限定補償特約(第3級以上)	○	○	○
ご本人	死亡・後遺障害保険金額	70万円	70万円
	入院保険金日額*1(1日あたり)	1,000円	1,000円
	通院保険金日額(1日あたり)	400円	400円
配偶者	死亡・後遺障害保険金額	-	70万円
	入院保険金日額*1(1日あたり)	-	1,000円
	通院保険金日額(1日あたり)	-	400円
ご親族	死亡・後遺障害保険金額	-	70万円
	入院保険金日額*1(1日あたり)	-	1,000円
	通院保険金日額(1日あたり)	-	400円
保険料(一時払)	2,180円	4,050円	7,660円

保険期間：1年間

プラン	日常生活全般プラン	
	本人型	
型	本人型	
タイプ名	NSG2タイプ	NSG3タイプ
加入限度口数	1口	1口
天災危険補償特約	○	○
後遺障害等級限定補償特約(第3級以上)	-	-
ご本人	後遺障害保険金額	200万円
	通院保険金日額(1日あたり)	2,000円
保険料(一時払)	6,220円	9,330円

※各タイプにつき、「金額」または「○」の記載がある特約はセットしており、「-」の記載がある特約はセットしていません。
 ※団体の構成員とご家族それぞれが日常生活全般プランに「保険の対象となる方ご本人」としてご加入する場合、ご家族の保険金額が団体の構成員の保険金額を上回らないタイプおよび口数を選択してください。
 ※保険期間中に「日常生活全般プラン」から「ゴルフ中等限定プラン」に変更することまたは「ゴルフ中等限定プラン」から他のプランに変更することはできません。

*1 手術保険金のお支払い額は、入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

保険金をお支払いする主な場合、保険金をお支払いしない主な場合については、「補償の概要等」をご確認ください。



がん補償(がんのリスクへの備え)

更新のみ

約52% OFF

がんと診断確定*1された場合や、がん治療のために抗がん剤治療を受けた場合等に保険金をお支払いします。

*1 がんの診断確定は、病理組織学的所見により、医師等によって診断されることを要します。ただし、病理組織学的検査が行われなかった理由が明らかであり、他の所見による診断確定の根拠が合理的であると認められるときは、他の所見を認めることがあります。



<特長>

■がんのリスクに備えて

- ・がん診断保険金等でがんにかかる費用に備えます。
- ・「上皮内新生物」や「白血病」も補償対象になります。

がん診断	がんと診断確定されたときに保険金(一時金)をお支払いします。なお、継続前契約で既に診断確定されたがんが一旦治癒した後の再発・転移や、新たながんが生じたときでも保険金をお支払いします。*1 *1 支払事由に該当した最終の診断確定日からその日を含めて1年以内であるときは保険金をお支払いできません。
がん再発転移	がんで所定の治療*1を受けた後、治療を受けたがんが再発または転移したと診断確定されたときは、治癒や最終の診断確定日からの期間にかかわらず保険金をお支払いします。 *1 所定の治療については、「補償の概要等」をご確認ください。
がん生活支援	てん補期間*1中に、がんの治療を直接の目的として毎年所定の治療*2を受けたとき、毎年1回、最大で9年間(9回)にわたり保険金をお支払いします。 ※第1回目はがん診断一時金が支払われるため0円としています。 *1 がんと診断確定された日から10年後の応当日の前日までの期間をいいます。 *2 所定の治療については、「補償の概要等」をご確認ください。
がん患者申出療養	がんで患者申出療養*1を受けたときに保険金をお支払いします。 *1 患者申出療養については、「補償の概要等」をご確認ください。
抗がん剤治療	がんで抗がん剤治療*1を受けたときに保険金をお支払いします。 *1 対象となる抗がん剤治療については、「補償の概要等」をご確認ください。 また、抗がん剤治療保険金の支払限度月数は、60か月とします。

保険金額・保険料表

保険期間：1年間 ※ご加入口数は1口のみです。

型		本人型					
		男性・女性共通					
性別							
タイプ名		C5タイプ	C5Eタイプ	C5Fタイプ	C5Gタイプ	C5Jタイプ	C5Kタイプ
ご本人	がん診断保険金額	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円
	がん再発転移保険金額	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円
	がん生活支援保険金額(第1回)	-	-	-	-	-	-
	がん生活支援保険金額(第2回以後)	-	50万円	-	50万円	-	50万円
	がん患者申出療養保険金額	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円
	抗がん剤治療保険金額	-	-	5万円	5万円	10万円	10万円
保険料(一時払)	5~9歳	510円	880円	710円	1,080円	910円	1,280円
	10~14歳	750円	1,310円	950円	1,510円	1,150円	1,710円
	15~19歳	570円	980円	870円	1,280円	1,170円	1,580円
	20~24歳	320円	530円	770円	980円	1,220円	1,430円
	25~29歳	630円	1,070円	1,230円	1,670円	1,830円	2,270円
	30~34歳	1,020円	1,880円	1,970円	2,830円	2,920円	3,780円
	35~39歳	1,550円	3,410円	3,350円	5,210円	5,150円	7,010円
	40~44歳	2,350円	5,390円	5,400円	8,440円	8,450円	11,490円
	45~49歳	3,470円	7,410円	7,820円	11,760円	12,170円	16,110円
	50~54歳	5,880円	10,560円	11,980円	16,660円	18,080円	22,760円
	55~59歳	9,570円	15,970円	18,020円	24,420円	26,470円	32,870円
	60~64歳	14,090円	22,750円	25,990円	34,650円	37,890円	46,550円
	65~69歳	19,330円	29,890円	34,780円	45,340円	50,230円	60,790円
	70~74歳	24,800円	33,410円	44,700円	53,310円	64,600円	73,210円
75~79歳	30,690円	41,090円	53,140円	63,540円	75,590円	85,990円	
80~84歳	36,140円	48,350円	58,490円	70,700円	80,840円	93,050円	
85~89歳	40,210円	54,160円	59,110円	73,060円	78,010円	91,960円	
90~94歳	44,380円	60,080円	60,980円	76,680円	77,580円	93,280円	
95~99歳	49,940円	67,380円	64,990円	82,430円	80,040円	97,480円	

保険金をお支払いする主な場合については、「補償の概要等」をご確認ください。

保険金額・保険料表

保険期間：1年間 ※ご加入人数は1口のみです。

型		本人型					
性別		男性・女性共通					
タイプ名		C10タイプ	C10Eタイプ	C10Fタイプ	C10Gタイプ	C10Jタイプ	C10Kタイプ
ご本人	がん診断保険金額	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円
	がん再発転移保険金額	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円
	がん生活支援保険金額(第1回)	－	－	－	－	－	－
	がん生活支援保険金額(第2回以後)	－	100万円	－	100万円	－	100万円
	がん患者申出療養保険金額	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円
	抗がん剤治療保険金額	－	－	10万円	10万円	5万円	5万円
保険料 (一時払)	5～9歳	980円	1,720円	1,380円	2,120円	1,180円	1,920円
	10～14歳	1,470円	2,590円	1,870円	2,990円	1,670円	2,790円
	15～19歳	1,110円	1,940円	1,710円	2,540円	1,410円	2,240円
	20～24歳	610円	1,020円	1,510円	1,920円	1,060円	1,470円
	25～29歳	1,250円	2,130円	2,450円	3,330円	1,850円	2,730円
	30～34歳	2,030円	3,740円	3,930円	5,640円	2,980円	4,690円
	35～39歳	3,070円	6,790円	6,670円	10,390円	4,870円	8,590円
	40～44歳	4,660円	10,730円	10,760円	16,830円	7,710円	13,780円
	45～49歳	6,920円	14,810円	15,620円	23,510円	11,270円	19,160円
	50～54歳	11,740円	21,090円	23,940円	33,290円	17,840円	27,190円
	55～59歳	19,130円	31,930円	36,030円	48,830円	27,580円	40,380円
	60～64歳	28,140円	45,460円	51,940円	69,260円	40,040円	57,360円
	65～69歳	38,630円	59,740円	69,530円	90,640円	54,080円	75,190円
	70～74歳	49,560円	66,790円	89,360円	106,590円	69,460円	86,690円
	75～79歳	61,350円	82,140円	106,250円	127,040円	83,800円	104,590円
	80～84歳	72,240円	96,660円	116,940円	141,360円	94,590円	119,010円
85～89歳	80,380円	108,290円	118,180円	146,090円	99,280円	127,190円	
90～94歳	88,720円	120,120円	121,920円	153,320円	105,320円	136,720円	
95～99歳	99,860円	134,750円	129,960円	164,850円	114,910円	149,800円	

型		本人型					
性別		男性・女性共通					
タイプ名		C20タイプ	C20Eタイプ	C20Fタイプ	C20Gタイプ	C20Jタイプ	C20Kタイプ
ご本人	がん診断保険金額	200万円	200万円	200万円	200万円	200万円	200万円
	がん再発転移保険金額	200万円	200万円	200万円	200万円	200万円	200万円
	がん生活支援保険金額(第1回)	－	－	－	－	－	－
	がん生活支援保険金額(第2回以後)	－	100万円	－	100万円	－	100万円
	がん患者申出療養保険金額	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円
	抗がん剤治療保険金額	－	－	10万円	10万円	5万円	5万円
保険料 (一時払)	5～9歳	1,940円	2,680円	2,340円	3,080円	2,140円	2,880円
	10～14歳	2,900円	4,020円	3,300円	4,420円	3,100円	4,220円
	15～19歳	2,190円	3,020円	2,790円	3,620円	2,490円	3,320円
	20～24歳	1,190円	1,600円	2,090円	2,500円	1,640円	2,050円
	25～29歳	2,450円	3,330円	3,650円	4,530円	3,050円	3,930円
	30～34歳	4,030円	5,740円	5,930円	7,640円	4,980円	6,690円
	35～39歳	6,110円	9,830円	9,710円	13,430円	7,910円	11,630円
	40～44歳	9,300円	15,370円	15,400円	21,470円	12,350円	18,420円
	45～49歳	13,820円	21,710円	22,520円	30,410円	18,170円	26,060円
	50～54歳	23,460円	32,810円	35,660円	45,010円	29,560円	38,910円
	55～59歳	38,210円	51,010円	55,110円	67,910円	46,660円	59,460円
	60～64歳	56,270円	73,590円	80,070円	97,390円	68,170円	85,490円
	65～69歳	77,220円	98,330円	108,120円	129,230円	92,670円	113,780円
	70～74歳	99,090円	116,320円	138,890円	156,120円	118,990円	136,220円
	75～79歳	122,660円	143,450円	167,560円	188,350円	145,110円	165,900円
	80～84歳	144,450円	168,870円	189,150円	213,570円	166,800円	191,220円
85～89歳	160,730円	188,640円	198,530円	226,440円	179,630円	207,540円	
90～94歳	177,400円	208,800円	210,600円	242,000円	194,000円	225,400円	
95～99歳	199,690円	234,580円	229,790円	264,680円	214,740円	249,630円	

※保険料は、保険の対象となる方ご本人の年齢*1によって異なります。

※各タイプにつき、「金額」または「○」の記載がある特約はセットしており、「－」の記載がある特約はセットしておりません。

※保険の対象となる方ご本人としてご加入いただける方は、年齢*1が満5歳以上満99歳以下の方に限ります。

*1 団体契約の始期日時時点の年齢をいいます。



■一時金払介護

保険の対象となる方が所定の要介護状態となった場合に保険金(一時金)をお支払いします。これにより、公的介護保険制度において自己負担となる自宅改修や介護用品購入等の介護に要する費用に備えることができます。

■年金払介護

保険の対象となる方が公的介護保険制度に基づく要介護3以上になった場合に、最初に要介護状態*1となった日から毎年1回、その日を含めて最大で10年間(10回)にわたり保険金をお支払いします。

*1 公的介護保険制度に基づく要介護3以上の認定を受けた状態をいいます。

補償の型

独自基準追加型(要介護2)

公的介護保険制度に基づく要介護2以上の認定を受けた場合または東京海上日動が定める所定の要介護状態(要介護2用)*1と診断され、その状態が90日を超えて継続した場合に保険金(一時金)をお支払いします。

*1 東京海上日動所定の要介護状態(要介護2用)については、「補償の概要等」をご確認ください。



保険金額・保険料表

保険期間：1年間 ※ご加入口数は1口のみです。

型	一時金払介護			年金払介護 てん補期間*1：10年(10回目の保険金支払基準日まで)						
	独自基準追加型(要介護2)			要介護3						
補償の型	本人型			本人型						
タイプ名	男性・女性共通			男性			女性			
タイプ名	KG1タイプ	KG2タイプ	KG3タイプ	KN3タイプ	KN5タイプ	KN10タイプ	KN3タイプ	KN5タイプ	KN10タイプ	
介護補償保険金額	100万円	200万円	300万円	30万円	50万円	100万円	30万円	50万円	100万円	
保険料 (一時払)	5～9歳	20円	30円	50円						
	10～14歳	20円	30円	50円						
	15～19歳	20円	30円	50円						
	20～24歳	30円	60円	90円	—	—	—	—	—	
	25～29歳	60円	110円	170円						
	30～34歳	110円	210円	320円						
	35～39歳	200円	410円	610円						
	40～44歳	400円	800円	1,210円	250円	410円	820円	220円	360円	730円
	45～49歳	480円	960円	1,440円	290円	490円	970円	260円	440円	880円
	50～54歳	660円	1,320円	1,980円	400円	670円	1,340円	360円	600円	1,200円
	55～59歳	940円	1,880円	2,820円	580円	960円	1,920円	520円	870円	1,730円
	60～64歳	2,030円	4,060円	6,090円	1,230円	2,050円	4,090円	1,120円	1,870円	3,730円
	65～69歳	4,210円	8,410円	12,620円	3,080円	5,140円	10,270円	3,780円	6,310円	12,610円
70～74歳	9,240円	18,480円	27,720円	5,790円	9,650円	19,300円	8,600円	14,330円	28,660円	
75～79歳	21,230円	42,460円	63,690円	13,290円	22,150円	44,300円	20,140円	33,570円	67,130円	
80～84歳	40,140円	80,280円	120,420円	23,260円	38,770円	77,540円	36,480円	60,800円	121,590円	

*1 年金払介護から一時金払介護への変更または一時金払介護から年金払介護への変更はできません。

*2 保険料は、保険の対象となる方ご本人の年齢*2や性別によって異なります。

*3 保険の対象となる方ご本人としてご加入いただける方は、年齢*2が、年金払介護の場合は満40歳以上満70歳以下*3の方、一時金払介護の場合は満5歳以上満70歳以下*3の方に限ります。

*1 年金払介護補償保険金の保険金支払事由に該当したその日から起算して10年(10回目の保険金支払基準日まで)をいいます。

*2 団体契約の始期日時時点の年齢をいいます。

*3 更新契約の場合は、更新時の保険の対象となる方ご本人の年齢が満84歳以下とします。

保険金をお支払いする主な場合、保険金をお支払いしない主な場合については、「補償の概要等」をご確認ください。



個人賠償責任(他人への賠償責任への備え)

更新のみ

約40% OFF

国内外において、日常生活で他人にケガをさせたり他人の物を壊してしまったときや、国内で他人から借りた物や預かった物(受託品)*1を国内外で壊したり盗まれてしまったとき等、法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。



*1 携帯電話、スマートフォン、自転車、コンタクトレンズ、眼鏡、1個または1組で100万円を超える物等は、受託品に含みません。

相手方との示談交渉は東京海上日動にお任せください!

国内での事故(訴訟が国外の裁判所に提起された場合等を除きます。)に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。

保険金額・保険料表

保険期間：1年間

※ご加入口数は1口のみです。

※弁護士費用等(人格権侵害等)の補償内容については、「弁護士費用等(人格権侵害等)」をご確認ください。

※保険期間中に、弁護士費用等(人格権侵害等)がセットされたタイプに変更することはできません。

プラン		日常生活全般プラン	
タイプ名		個人賠償責任のみ	個人賠償責任+弁護士費用等
型		KBタイプ	KBBタイプ
個人賠償責任	型	家族型	
	保険金額	国内：無制限 / 国外：1億円	国内：無制限 / 国外：1億円
弁護士費用等(人格権侵害等)	型	-	家族型
	保険金額	-	300万円
保険料(一時払)		1,700円	3,180円



弁護士費用等(人格権侵害等)

更新のみ

約40% OFF

国内において、急激かつ偶然な外来の事故により他人からケガを負わされたり物を壊された場合、または名誉・プライバシーの侵害、痴漢*1・ストーカー行為・いじめ・嫌がらせ*2等により精神的苦痛を被った場合*3に、法律相談や相手との交渉等を弁護士等に依頼することにより、弁護士費用または法律相談費用を負担したときに保険金をお支払いします。

*1 痴漢冤罪を証明するための弁護士費用等は対象外となります。

*2 職場での嫌がらせについては保険金をお支払いしません。

*3 警察へ提出した被害届等によって、その事実を客観的に証明できる場合に限りです。



保険金額・保険料表

保険金額・保険料につきましては、「個人賠償責任」をご参照ください。



携行品(身の回り品への備え)

更新のみ

約33% OFF

国内外において、保険の対象となる方が所有する家財のうち、一時的に持ち出された家財、住宅外において携行中の家財または住宅外で取得し住宅に持ち帰るまでの間の家財に損害が生じた場合に保険金をお支払いします。

※自転車、サーフボード、携帯電話、スマートフォン、ノート型パソコン、タブレット端末、眼鏡、手形その他の有価証券(小切手は含みません。)、商品・製品や設備・什器(じゅうき)等は、補償の対象となりません。



保険金額・保険料表

保険期間：1年間

※ご加入口数は1口のみです。

プラン	携行品基本プラン		
	本人型	夫婦型	家族型
タイプ名	KKHタイプ	KKFタイプ	KKKタイプ
保険金額	30万円	30万円	30万円
免責金額(自己負担額)	5,000円	5,000円	5,000円
保険料(一時払)	1,240円	1,480円	1,900円



借家人賠償責任(賃貸住宅での事故への備え)

更新のみ

約33% OFF

国内における借戸室での火災、破裂・爆発、水濡(ぬ)れ、盗難の事故により、貸主に対して法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。また、落雷、風災・雪災、外部からの物体の衝突等の事故により、法律上の損害賠償責任が生じないときであっても、貸主との契約に基づいて借戸室を修理した場合にも保険金をお支払いします。

※示談交渉は東京海上日動では行いません。



保険金額・保険料表

保険期間：1年間

※ご加入口数は1口のみです。

型	本人型
タイプ名	SKBタイプ
保険金額	1,000万円
保険料(一時払)	2,030円

借家人賠償責任にご加入の場合は、傷害補償、医療補償、がん補償、介護補償、個人賠償責任、携行品のいずれかにもご加入いただく必要があります。

保険金をお支払いする主な場合、保険金をお支払いしない主な場合については、「補償の概要等」をご確認ください。

傷害補償(ゴルフ中等限定) [ゴルフ中の傷害危険のみ補償特約セット]

国内外でのゴルフ場、ゴルフ練習場敷地内でゴルフの練習、競技または指導中に「急激かつ偶然な外来の事故」により、保険の対象となる方がケガをした場合に保険金をお支払いします。

例えば…スイングした拍子に転んだときのケガ



個人賠償責任(ゴルフ中等限定) [ゴルフ賠償責任補償特約セット]

国内外においてゴルフの練習、競技または指導中に、他人(キャディを含みます。)にケガをさせたり他人の物を壊してしまったときや、国内で他人から借りた物や預かった物(受託品)*1を国内外で壊したり盗まれてしまったとき等、法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。

例えば…
・ボールをぶつけてケガをさせてしまった。
・他人から借りたゴルフクラブを壊してしまった。

*1 携帯電話、スマートフォン、自転車、コンタクトレンズ、眼鏡、1個または1組で100万円を超える物等は、受託品に含みません。
※国内での事故(訴訟が国外の裁判所に提起された場合等を除きます。)に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。



携行品(ゴルフ用品限定) [ゴルフ用品補償特約セット]

国内外でのゴルフ場、ゴルフ練習場敷地内で、保険の対象となる方が所有するゴルフ用品に次の損害が生じた場合に保険金をお支払いします。

①ゴルフ用品の盗難

※ゴルフボールの盗難については、他のゴルフ用品と同時に生じた場合に限りです。

②ゴルフクラブの破損、曲損

例えば…ゴルフ場でクラブを折ってしまった。



ホールインワン・アルバトロス費用

国内の9ホール以上を有するゴルフ場においてゴルフのプレー中に、以下のいずれかのホールインワンまたはアルバトロスを達成し、慣習として達成のお祝いの費用等を負担した場合に保険金をお支払いします。

●以下のア.およびイ.の両方が目撃したホールインワンまたはアルバトロス*1

ア.同伴競技者

イ.同伴競技者以外の第三者*2

●記録媒体に記録された映像等によりその達成を客観的に確認できるホールインワンまたはアルバトロス

例えば…ホールインワンを達成したため、記念品を購入し、同伴競技者に贈呈した。

*1 公式競技の場合は、ア.またはイ.のいずれかが目撃したホールインワンまたはアルバトロスとします。

*2 同伴キャディ、ゴルフ場の使用人や関連業者、公式競技の競技委員、先行・後続のパーティのプレイヤー等をいいます。ただし、同伴キャディ以外の者で、保険の対象となる方または同伴競技者のゴルフプレーに同行する、ゴルフプレーを行わない者は含みません。

※ゴルフ競技をアマチュアの資格で行う方のホールインワンまたはアルバトロスが補償の対象となり、ゴルフの競技または指導を職業としている方のホールインワンおよびアルバトロスは補償の対象となりません。

※ホールインワンまたはアルバトロスの証明として東京海上日動が求める証明書・映像等をご提出いただきます。

※上記以外にも、保険金をお支払いするために必要な条件があります。詳細は「補償の概要等」をご確認ください。



【ご注意】

セルフプレーは同伴キャディがいないため、同伴キャディ以外の第三者の目撃証明があるときまたは映像等によりその達成を客観的に確認できるときに限り保険金をお支払いします。



傷害補償(交通事故傷害補償/ファミリー交通傷害補償)

更新のみ

約40%
OFF

■交通事故等限定プラン [交通事故傷害危険のみ補償特約セット]

国内外での交通事故等*1により、保険の対象となる方がケガをした場合に保険金をお支払いします。

*1 交通事故等の定義については、「補償の概要等」をご確認ください。

例えば…クルマにはねられたときのケガ・駅の改札口に入ってから出るまでのケガ



保険金をお支払いする主な場合、保険金をお支払いしない主な場合については、「補償の概要等」をご確認ください。

保険金額・保険料表

保険期間：1年間

※ご加入口数は1口のみです。

※各タイプにつき、「金額」または「○」の記載がある特約はセットしており、「ー」の記載がある特約はセットしていません。

*1 保険期間中に他のプランから「ゴルフ中等限定プラン」に変更することまたは「ゴルフ中等限定プラン」から他のプランに変更することはできません。

*2 手術保険金のお支払額は、入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

個人賠償責任

プラン	ゴルフ中等限定プラン
タイプ名	GKBタイプ
型	本人型
保険金額	国内：1億円 / 国外：1億円
保険料(一時払)	520円

ホールインワン・アルバトロス費用

型	本人型			夫婦型		
	GH1タイプ	HAH3タイプ	HAH5タイプ	HAF2タイプ	HAF3タイプ	HAF5タイプ
タイプ名						
保険金額	20万円	30万円	50万円	20万円	30万円	50万円
保険料(一時払)	1,610円	2,410円	4,580円	2,400円	3,600円	6,820円

! ホールインワン・アルバトロス費用にご加入の場合は、傷害補償、医療補償、がん補償、介護補償、個人賠償責任、携行品のいずれかにもご加入いただく必要があります。

傷害補償

プラン	ゴルフ中等限定プラン*1	
型	本人型	
タイプ名	GS1タイプ	
ゴルフ中の傷害危険のみ補償特約	○	
後遺障害等級限定補償特約(第3級以上)	ー	
ご本人	死亡・後遺障害保険金額	300万円
	入院保険金日額*2(1日あたり)	5,000円
	通院保険金日額(1日あたり)	3,000円
保険料(一時払)		800円

携行品

プラン	ゴルフ用品限定プラン		
型	本人型		
タイプ名	GK1タイプ	GK2タイプ	GK3タイプ
保険金額	10万円	20万円	30万円
免責金額(自己負担額)	0円	0円	0円
保険料(一時払)	670円	1,030円	1,590円

保険金額・保険料表

(1口あたり)

保険期間：1年間

※各タイプにつき、「金額」または「○」の記載がある特約はセットしており、「ー」の記載がある特約はセットしていません。

*1 手術保険金のお支払額は、入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

プラン	交通事故等限定プラン	
型	家族型	本人型
タイプ名	FMKKタイプ	KSHタイプ
加入限度口数	2口	2口
交通事故傷害危険のみ補償特約	○	○
後遺障害等級限定補償特約(第3級以上)	○	○
ご本人	死亡・後遺障害保険金額	800万円
	入院保険金日額*1(1日あたり)	6,000円
	通院保険金日額(1日あたり)	4,000円
配偶者	死亡・後遺障害保険金額	800万円
	入院保険金日額*1(1日あたり)	6,000円
	通院保険金日額(1日あたり)	4,000円
ご親族	死亡・後遺障害保険金額	300万円
	入院保険金日額*1(1日あたり)	3,000円
	通院保険金日額(1日あたり)	2,000円
保険料(一時払)		12,770円
		7,850円

【今年度の主な改定点】

※傷害補償「交通事故等限定プラン」につき、原動機を用いるキックボードを「交通乗用具」に追加し、電動キックボード搭乗中等のケガについて補償対象とします。

※傷害補償「ゴルフ中等限定プラン」につき、直近の保険金お支払実績等を踏まえ保険料を引き上げます。

※個人賠償責任につき、学校等から貸与されているノートパソコン・タブレット端末等を受託品賠償の補償対象とします。

※ホールインワン・アルバトロス費用につき、直近の保険金お支払実績等を踏まえ、保険料を引き上げます。

その他の補償内容・保険料等の主な改定点は別紙のとおりとなりますので、あわせてご確認ください。



病気やケガで入院をした場合に保険金をお支払いします。

疾病入院

病気で入院したときに1日目から保険金をお支払いします。
※1回の入院について730日を限度とします。

傷害入院

ケガで入院したときに1日目から保険金をお支払いします。
※1回の入院について730日を限度とします。

保険金額・保険料表(1口あたり)

保険期間：1年間

●医療補償Dタイプ

型		本人型
性別		男性・女性共通
タイプ名		Dタイプ
加入限度口数		8口
ご本人	疾病入院保険金日額(1日あたり)	1,500円
	傷害入院保険金日額(1日あたり)	1,500円
保険料 (一時払)	5～9歳	720円
	10～14歳	700円
	15～19歳	760円
	20～24歳	800円
	25～29歳	730円
	30～34歳	780円
	35～39歳	870円
	40～44歳	1,180円
	45～49歳	1,690円
	50～54歳	2,050円
	55～59歳	2,800円
	60～64歳	5,250円
	65～69歳	
	70～74歳	
75～79歳		
80歳		

※保険料は、保険の対象となる方ご本人の年齢*1によって異なります。

※保険の対象となる方ご本人としてご加入いただける方は、年齢*1が退職者は満59歳以下、配偶者・親族は満5歳以上満79歳以下*2の方に限ります。

*1 団体契約の始期日時時点の年齢をいいます。

*2 退職者の年齢が満60歳になった場合、配偶者・親族の年齢が満79歳以下でも更新の取り扱いはできません。

サービスのご案内

「日頃の様々な悩み」から「もしも」のときまでバックアップ！
東京海上日動のサービス体制なら安心です。

※サービスの内容は変更・中止となる場合があります。

※サービスのご利用にあたっては、グループ会社・提携会社の担当者が、「お名前」「ご連絡先」「団体名」等を確認させていただきますのでご了承願います。

・メディカルアシスト

自動セット



お電話にて各種医療に関するご相談に応じます。
また、夜間の救急医療機関や最寄りの医療機関をご案内します。

受付時間 * 1: 24時間365日

0120-708-110

*1 予約制専門医相談は、事前予約が必要です(予約受付は、24時間365日)。
※正確なお客対応を行うため、発信者番号を非通知に設定されている場合は、
電話番号の最初に「186」をダイヤルしてからおかけください。

緊急医療相談

常駐の救急科の専門医および看護師が、
緊急医療相談に24時間お電話で対応します。

医療機関案内

夜間・休日の受付を行っている救急病院や、
旅先での最寄りの医療機関等をご案内します。

予約制専門医相談

様々な診療分野の専門医が、輪番予約制で
専門的な医療・健康電話相談をお受けします。

がん専用相談窓口

がんに関する様々なお悩みに、経験豊富な医師とメディカルソーシャルワーカーがお応えします。

転院・患者移送手配 *2

転院される時、民間救急車や航空機特殊搭乗手続き等、一連の手配の
一切を承ります。

*2 実際の転院移送費用は、お客様にご負担いただきます。

・介護アシスト

自動セット



お電話にてご高齢の方の生活支援や介護に関するご相談に応じ、
優待条件でご利用いただける各種サービスをご紹介します。

受付時間:

いずれも
土日祝・
年末・年始を除く

・電話介護相談 : 午前9時～午後5時
・各種サービス優待紹介 : 午前9時～午後5時

0120-428-834

電話介護相談

ケアマネジャー・社会福祉士・看護師等が、公的介護保険制度の内容や利用手続き、介護サービスの種類や特徴、介護施設の入所手続き、認知症への対処法といった介護に関するご相談に電話でお応えします。

認知症のご不安に対しては、医師の監修を受けた「もの忘れチェックプログラム*1」をご利用いただくことも可能です。

*1 お電話でいくつかのアンケートにお答えいただき、その回答結果に基づいて、受診のおすすめや専門医療機関のご案内等を行います。

インターネット介護情報サービス

情報サイト「介護情報ネットワーク」を通じて、介護の仕方や介護保険制度等、介護に関する様々な情報を提供します。

[ホームページアドレス] www.kaigonw.ne.jp

各種サービス優待紹介 *2

「家事代行」「食事宅配」「住みリフォーム」「見守り・緊急通報システム」「福祉機器」「有料老人ホーム・高齢者住宅」「バリアフリー旅行」といったご高齢の方の生活を支える各種サービスについて優待条件でご利用いただける事業者をご紹介します。*3

※お住まいの地域によってはご利用いただけなかったり、優待を実施できないサービスもあります。

*2 本サービスは、サービス対象者(「ご注意ください」をご参照ください。)に限りご利用いただけます。

*3 サービスのご利用にかかる費用については、お客様にご負担いただきます。

・デイリーサポート

自動セット



法律・税務・社会保険に関するお電話でのご相談や
毎日の暮らしに役立つ情報をご提供します。

受付時間: ・法律相談 : 午前10時～午後6時
・税務相談 : 午後2時～午後4時
いずれも
土日祝・
年末・年始を除く
・社会保険に関する相談 : 午前10時～午後6時
・暮らしの情報提供 : 午前10時～午後4時

0120-285-110

法律・税務相談

提携の弁護士等が身の回りの法律や税金に関するご相談に電話でわかりやすくお応えします。また、ホームページを通じて、法律・税務に関するご相談を24時間電子メールで受け付け、弁護士等の専門家が電子メールでご回答します。

[ホームページアドレス] www.tokiomarine-nichido.co.jp/contractor/service/consul/input.html

※弁護士等のスケジュールとの関係でご回答までに数日かかる場合があります。

社会保険に関する相談

公的年金等の社会保険について提携の社会保険労務士がわかりやすく電話でご説明します。

※社会保険労務士のスケジュールとの関係でご回答までに数日かかる場合があります。

暮らしの情報提供

グルメ・レジャー情報・冠婚葬祭に関する情報・各種スクール情報等、暮らしに役立つ様々な情報を電話でご提供します。

認知症アシスト

自動セット

【対象となる補償】
介護補償にご加入いただいた場合

脳機能の維持向上に役立つトレーニングから、認知症になった場合のご本人やご家族等を支えるサービスまで、幅広くご提供します。

検索支援サービス

【緊急連絡ステッカー】

「緊急連絡ステッカー」をご希望に応じてお送りします*1。行方不明となった認知症の方を発見した方が持ち物に貼付された「緊急連絡ステッカー」に記載のフリーダイヤルに連絡してIDを入力すると、連絡先等の個人情報を公開せずにご家族等と通話することができます。

*1 ステッカーのお申込みは、保険の対象となる方が医師から認知症の診断を受けている場合に、初年度契約からの連続した保険期間中またはてん補期間中を通じて1回に限ります。ステッカーはフリーダイヤルにて受け付けた日の翌月末頃発送します。

※ステッカーの有効期限は登録から3年2か月です。有効期限後もステッカーをご利用される場合は、(一社)セーフティネットリンケージへご入会いただき、会費等のお支払いが必要となります。

【検索協力支援アプリ『みまもりあいアプリ』】

『みまもりあいアプリ』は、(一社)セーフティネットリンケージが取り組む「みまもりあいプロジェクト*2」の支援ツールです。ご家族や介護ヘルパー等、認知症の方の行方不明時にご協力いただける方あらかじめ本アプリをダウンロードしていただくことで、行方不明時に、「検索依頼」と「行方不明の方の情報や顔写真」を一斉送信することができます。配信情報は、アプリ内の発見ボタンを押すことで協力者に発見・御礼通知を配信するとともに消去されます。

*2 「緊急連絡ステッカー」と「検索協力支援アプリ」を使って、外出時の万一の事態(行方不明・事故等)に、地域で助け合える協力者を増やし、見守り合える街を育てる活動です。

Android



iPhone



平仮名「みまもりあい」で検索、または左記二次元コードでアプリを取得しご利用ください。

こころの目でみまもりあえる街を。
みまもりあいプロジェクト

脳の健康度チェック

パソコン・スマートフォン・タブレットを用いたトランプテストで「脳の健康度」をセルフチェックできるサービス『のうKNOW』をご提供します。保険の対象となる方ご自身にて短時間(約15分)で測定することができ、定期的に脳の健康度チェックに取り組んでいただけます。

※本サービスは診察および診断等の医療行為を行うものではありません。

※本サービスは保険の対象となる方に限りご利用いただけます。

※お客様のパソコン・スマートフォン・タブレットのブラウザ環境により、ご利用いただけない場合があります。

受付時間：・緊急連絡ステッカー : 午前9時～午後5時

「認知症の人と家族の会」紹介 : 午前9時～午後5時

0120-775-677

・脳の健康度チェック : 午前9時～午後5時

0120-002-531

・認知症介護電話相談 : 午前9時～午後5時

0120-801-276

脳機能向上トレーニング

(株)NeUが提供する脳機能向上トレーニング(『脳を鍛えるトレーニング』)をご利用いただけます。

監修は、「脳トレ」第一人者の川島隆太氏で、長年にわたる脳科学研究の知見を基にしています。

本トレーニングは、記憶力や注意力等脳機能の維持向上を目的としたものであり、継続的なトレーニングにより効果を実感することができます。

脳機能向上トレーニング『脳を鍛えるトレーニング』

【ホームページアドレス】 <https://tmnf-brain-training.jp>



左記二次元コードを読み取り、表示に従い、加入者証券番号の入力およびユーザ登録を行っていただきご利用ください。



監修：川島隆太氏

※本トレーニングは医療行為を行うものではありません。

※本トレーニングは保険の対象となる方に限りご利用いただけます。

※お客様のパソコン・スマートフォン・タブレットのブラウザ環境により、ご利用いただけない場合があります。

認知症介護電話相談

ケアマネジャー・社会福祉士・看護師等が、認知症の対処法等のご相談に電話でお応えします。

認知症のご不安に対しては、医師の監修を受けた「もの忘れチェックプログラム*3」をご利用いただくことも可能です。

*3 お電話でいくつかのアンケートにお答えいただき、その回答結果に基づいて、受診のおすすめや専門医療機関のご案内等を行います。

「認知症の人と家族の会」の紹介

認知症の方またはそのご家族の方に対して、「(公社)認知症の人と家族の会*4」をご紹介します。*5

*4 認知症とともに生きることの支援や、認知症に対する社会的理解を広める啓発活動を行っている法人です。

*5 年会費については、お客様にご負担いただけます。

・いじめ・嫌がらせ・痴漢等相談ダイヤル

自動セット

【対象となる補償】

弁護士費用等(人格権侵害等)にご加入いただいた場合

いじめや嫌がらせ、痴漢に遭われたときや痴漢と間違われたとき等に、対応方法について提携の弁護士にお電話にてご相談いただけます。

- ※本サービスは保険の対象となる方に限りご利用いただけます。
- ※職務遂行に関する精神的苦痛および職場における嫌がらせによる精神的苦痛は対象外です。
- ※いじめ・嫌がらせ・痴漢等相談ダイヤルは問題解決のご支援を行うためのもので、すべての問題解決を保証するものではありません。

いじめ・嫌がらせ等に関する相談サービス

いじめや嫌がらせ等の被害に関する対応方法(加害者への損害賠償請求、弁護士からの文書送付等)について弁護士に電話で相談できます。

※弁護士のスケジュールとの関係でご回答までに数日かかる場合があります。

【対象となる相談内容】

以下のいずれかの行為による精神的苦痛に対する相談を対象とします。

- ・いじめ・嫌がらせ・痴漢・ストーカー行為
- ・自由、名誉、プライバシーまたは肖像権の侵害

受付時間:

いずれも
土日祝・
年末・年始を除く

・いじめ・嫌がらせ等に関する相談サービス:
午前10時～午後6時

 **0120-300-575**

・痴漢被害・冤罪に関する緊急相談サービス:
午前7時30分～午前9時30分/
午後5時～午後10時

 **0120-106-670**

痴漢被害・冤罪に関する緊急相談サービス

痴漢に遭われたときや痴漢と間違われたときに、駅のホームや駅員室等から、その場での対応方法について弁護士に電話で相談できます。

なお、弁護士との接見および事故現場への駆けつけを行うものではありません。

※いざという場合にすぐに弁護士にご相談いただけるよう、携帯電話等にフリーダイヤルの番号をご登録いただくことをおすすめします。

ご注意ください

(各サービス共通)

- ・ご相談のご利用は、保険期間中(認知症介護電話相談については、てん補期間中も含まれます。)にご相談内容の事柄が発生しており、かつ現在に至るまで保険契約が継続している場合に限りです。
- ・ご相談の対象は、ご契約者、ご加入者および保険の対象となる方(法人は除きます。)、またはそれらの方の配偶者*1・ご親族*2の方(以下サービス対象者といいます。)のうち、いずれかの方に日本国内で発生した身の回りの事象(事業活動等を除きます。)とし、サービス対象者からの直接の相談に限りです。
- ・一部の地域ではご利用いただけないサービスもあります。
- ・各サービスは、東京海上日動がグループ会社または提携会社を通じてご提供します。
- ・メディカルアシスト、介護アシストの電話相談および認知症アシストは医療行為を行うものではありません。また、ご案内した医療機関で受診された場合の費用はお客様のご負担となります。

*1 婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方および戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方を含まれます。婚約とは異なります。

*2 6親等以内の血族または3親等以内の姻族をいいます。

このパンフレットは団体総合生活保険の概要をご紹介します。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

医療補償

※ご加入いただくタイプによっては保険金のお支払対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料表」等をご確認ください。

病気やケガにより、保険の対象となる方が入院・手術をされた場合等(介護療養型医療施設または介護医療院における入院・手術等を除きます。)に保険金をお支払いします。

この補償については、死亡に対する補償はありません。

保険金のお支払対象となっていない身体障害の影響等によって、保険金を支払うべき身体障害の程度が重大となった場合は、東京海上日動は、その影響がなかったときに相当する金額を支払います。詳細は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

《保険金をお支払する主な場合》

<p>[医療補償基本特約] 疾病入院保険金</p>	<p>病気によって医師等の治療を必要とし、かつ、保険期間中にその治療のため入院を開始し、その入院の日数が疾病入院免責日数*1を超えた場合 ▶疾病入院保険金日額に入院した日数(入院日数-疾病入院免責日数*1)を乗じた額をお支払いします。 ただし、1回の入院について、疾病入院保険金支払限度日数*2を限度(疾病入院免責日数*1は含みません。)とします。</p> <p>※疾病入院保険金が支払われる入院中、さらに別の病気をされても疾病入院保険金は重複してはお支払いできません。</p> <p>*1 保険金をお支払いしない日数として、契約により取り決めた一定の日数のことをいい、この契約では0日となり、1日目から保険金をお支払いします。 *2 1回の入院に対して保険金をお支払いする限度日数として、契約により取り決めた一定の日数のことをいい、この契約では730日となります。</p>
<p>[医療補償基本特約] 疾病手術保険金</p>	<p>病気の治療のため、保険期間中に公的医療保険制度に基づく医科診療報酬点数表により手術料の算定対象として列挙されている手術*1を受けられた場合 ▶以下の金額をお支払いします。</p> <p>①重大手術(詳細は欄外ご参照)：疾病入院保険金日額の40倍 ②①以外の入院中の手術：疾病入院保険金日額の10倍 ③①および②以外の手術：疾病入院保険金日額の5倍</p> <p>*1 傷の処置、切開術(皮膚、鼓膜)、抜歯等お支払いの対象外の手術があります。また、時期を同じくして*2 2種類以上の手術を受けた場合には、いずれか1種類の手術についてのみ保険金をお支払いします。 *2 「時期を同じくして」とは「手術室に入ってから出るまで」をいいます。</p>
<p>[医療補償基本特約] 放射線治療保険金</p>	<p>病気やケガの治療のため、保険期間中に公的医療保険制度に基づく医科診療報酬点数表により放射線治療料の算定対象として列挙されている放射線治療*1を受けられた場合 ▶疾病入院保険金日額の10倍の額をお支払いします。</p> <p>*1 血液照射を除きます。お支払対象となる放射線治療を複数回受けた場合は、施術の開始日から、60日の間に1回の支払を限度とします。</p>
<p>[医療補償基本特約] 傷害入院保険金</p>	<p>ケガによって医師等の治療を必要とし、かつ、保険期間中にその治療のため入院を開始し、その入院の日数が傷害入院免責日数*1を超えた場合 ▶傷害入院保険金日額に入院した日数(入院日数-傷害入院免責日数*1)を乗じた額をお支払いします。 ただし、1回の入院について、傷害入院保険金支払限度日数*2を限度(傷害入院免責日数*1は含みません。)とします。</p> <p>※傷害入院保険金が支払われる入院中、さらに別のケガをされても傷害入院保険金は重複してはお支払いできません。</p> <p>*1 保険金をお支払いしない日数として、契約により取り決めた一定の日数のことをいい、この契約では0日となり、1日目から保険金をお支払いします。 *2 1回の入院に対して保険金をお支払いする限度日数として、契約により取り決めた一定の日数のことをいい、この契約では730日となります。</p>
<p>[医療補償基本特約] 傷害手術保険金</p>	<p>ケガの治療のため、保険期間中に公的医療保険制度に基づく医科診療報酬点数表により手術料の算定対象として列挙されている手術*1を受けられた場合 ▶以下の金額をお支払いします。</p> <p>①重大手術(詳細は欄外ご参照)：傷害入院保険金日額の40倍 ②①以外の入院中の手術：傷害入院保険金日額の10倍 ③①および②以外の手術：傷害入院保険金日額の5倍</p> <p>*1 傷の処置、切開術(皮膚、鼓膜)、抜歯等お支払いの対象外の手術があります。また、時期を同じくして*2 2種類以上の手術を受けた場合には、いずれか1種類の手術についてのみ保険金をお支払いします。 *2 「時期を同じくして」とは「手術室に入ってから出るまで」をいいます。</p>

※「1回の入院」とは次のいずれかに該当する入院をいいます。

- ・入院を開始してから退院するまでの継続した入院
- ・退院後、その日を含めて180日を経過した日までに再入院した場合で、その再入院が前の入院の原因となった病気やケガ(医学上重要な関係がある病気やケガを含みます。)によるものであるときは、再入院と前の入院を合わせた入院

※「重大手術」とは以下の手術をいいます。ただし、腹腔鏡・胸腔鏡・穿頭は除きます(「重大手術の支払倍率変更に関する特約」が自動セットされています。)

- ①がんに対する開頭・開胸・開腹手術および四肢切断術
- ②脊髄腫瘍摘出術、頭蓋内腫瘍開頭摘出術、縦隔腫瘍開胸摘出術
- ③心臓・大動脈・大静脈・肺動脈・冠動脈への開胸・開腹術
- ④日本国内で行われた、心臓・肺・肝臓・脾臓・腎臓の全体または一部の移植手術

<p>[退院後通院保険金特約] 退院後通院保険金</p>	<p>保険期間中に疾病入院保険金または傷害入院保険金が支払われる入院をし、退院した後、その病気やケガによって医師等の治療を必要とし、かつ、以下のような通院をされた場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 入院の原因となった病気やケガの治療のための通院(往診を含みます。)であること ■ 退院日の翌日からその日を含めて180日以内に行われた通院であること <p>退院後通院保険金日額に通院日数(実日数)を乗じた額をお支払いします。 ただし、1回の入院後の通院について、90日を限度とします。</p> <p>※疾病入院保険金または傷害入院保険金と重複してはお支払いできません。また、2つ以上の病気やケガのために1回の通院をした場合は、1回の通院とみなし、保険金は重複してはお支払いできません。</p>
<p>[総合先進医療特約] 総合先進医療基本 保険金</p>	<p>病気やケガによって保険期間中に先進医療*1を受けられた場合(保険の対象となる方が一連の先進医療を受けた場合は、最初に受けた日に保険金支払事由に該当したものとみなします。)</p> <p>▶先進医療にかかわる技術料*2について保険金をお支払いします。 ただし、保険期間を通じて、総合先進医療基本保険金額を限度とします。</p> <p>*1 「先進医療」とは、公的医療保険制度に定められる評価療養のうち、厚生労働大臣が定める先進医療(先進医療ごとに厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所において行われるものに限ります。)をいいます(詳細については厚生労働省のホームページをご参照ください。) なお、療養*3を受けた日現在、公的医療保険制度の給付対象になっている療養*3は先進医療とはみなされません(保険期間中に対象となる先進医療は変動する可能性があります。)</p> <p>*2 次の費用等、先進医療にかかわる技術料以外の費用は含まれません。</p> <ul style="list-style-type: none"> i. 公的医療保険制度に基づき給付の対象となる費用(自己負担部分を含む) ii. 先進医療以外の評価療養のための費用 iii. 選定療養のための費用 iv. 食事療養のための費用 v. 生活療養のための費用 <p>*3 次のいずれかに該当するものをいいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> i. 診察 ii. 薬剤または治療材料の支給 iii. 処置、手術その他の治療
<p>[総合先進医療特約] 総合先進医療一時金</p>	<p>病気やケガによって保険期間中に総合先進医療基本保険金が支払われる先進医療を受けられた場合</p> <p>▶10万円をお支払いします。 ただし、総合先進医療一時金のお支払いは、保険期間を通じて、1回に限りです。</p>
<p>[入院一時金特約] 入院一時金</p>	<p>病気やケガによって医師等の治療を必要とし、かつ、保険期間中にその治療のため入院を開始し、その入院の日数が入院一時金免責日数*1を超えた場合</p> <p>▶入院一時金額をお支払いします。ただし、1回の入院について、1回限りとします。</p> <p>*1 保険金をお支払いしない日数として、契約により取り決めた一定の日数のことをいい、この契約では0日となり、1日目から保険金をお支払いします。</p>

※「1回の入院」とは次のいずれかに該当する入院をいいます。

- ・入院を開始してから退院するまでの継続した入院
- ・退院後、その日を含めて180日を経過した日までに再入院した場合で、その再入院が前の入院の原因となった病気やケガ(医学上重要な関係がある病気やケガを含みます。)によるものであるときは、再入院と前の入院を合わせた入院

【「総合先進医療特約」における粒子線治療*1費用のお支払いについて】

「総合先進医療特約」のお支払対象となる粒子線治療*1について、一定の条件*2を満たす場合に、東京海上日動から治療を実施した医療機関へ粒子線治療*1にかかる技術料相当額を照射日以降に直接お支払いできる場合があります。

事前のお手続きが必要になるため、遅くとも治療開始の3週間前までに《お問い合わせ先》までご連絡ください(医療機関ではなく、お客様にお支払いすることもできます。)

- *1 「粒子線治療」とは、重粒子線治療、陽子線治療をいいます。
- *2 「一定の条件」とは、以下の条件等をいいます。詳細は《お問い合わせ先》までご連絡ください。
 - ・責任開始日から1年以上継続してご加入いただいていること。
 - ・粒子線治療*1開始前に保険金のお支払対象であることが確認できること。

※変更・中止となる場合があります。

<p>三大疾病・ 重度傷害一時金特約 + 三大疾病のみ補償特約 (三大疾病・重度傷害 一時金用) + 三大疾病・ 重度傷害一時金特約の 一部変更に関する特約</p>	<p>保険期間中に以下のような状態となった場合</p> <p>① 次のいずれかに該当した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ がん*1が新たに生じた診断確定された場合。なお、がん*1が再発または転移したと診断確定された場合は含みません。 ■ この保険契約が継続契約である場合において、原発がん*2が、治療したことにより、がん*1が認められない状態となり、その後初めてがん*1が再発または転移したと診断確定された場合 <p>② 急性心筋梗塞を発病し、約款に定める所定の状態にあることが医師等により診断され、保険期間中にその治療のため入院を開始された場合</p> <p>③ 脳卒中を発病し、約款に定める所定の状態にあることが医師等により確認され、保険期間中にその治療のため入院を開始された場合</p> <p>▶ 三大疾病・重度傷害一時金額をお支払いします。</p> <p>*1 補償対象となる「がん」とは以下のものをいいます。がんの診断確定は、病理組織学的所見により、医師等によって診断されることを要します。ただし、病理組織学的検査が行われなかった理由が明らかであり、他の所見による診断確定の根拠が合理的であると認められるときは、他の所見を認めることがあります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>悪性新生物および上皮内新生物のことをいい、具体的には、厚生労働省大臣官房統計情報部編「疾病、傷害及び死因の統計分類提要 I C D - 10(2013年版)準拠」および「国際疾病分類 - 腫瘍学(N C C 監修)第3版(2012年改正版)」に定められた内容によるものとします。良性腫瘍である子宮筋腫、血管腫および脂肪腫等は、この保険の補償対象となりません。</p> <p>なお、「疾病、傷害及び死因の統計分類提要」または「国際疾病分類 - 腫瘍学」において、新たな分類が施行された場合で、新たに「悪性新生物」または「上皮内新生物」に分類された疾病があるときには、その疾病を補償対象に含みます。</p> </div> <p>*2 この保険契約が継続されてきた初年度契約から継続前契約までの連続した継続契約のいずれかの保険期間中に既に診断確定されたがんをいいます。ただし、この保険契約が継続されてきた初年度契約の保険期間の初日より前に診断確定されたがんが再発または転移したと診断確定されたがんを除きます。</p> <p>【ご注意】がんが診断確定された場合において、初年度契約の保険始期日からその日を含めて90日を経過した日の翌日の午前0時以前に診断確定されていたときは、保険金をお支払いできません。</p> <p>※ 同一の事故により複数の保険金支払事由に該当した場合は、いずれか1つの保険金として支払うものとし、重複してはお支払いできません。</p> <p>※ この特約のいずれか1つの保険金をお支払いした場合には、同一保険期間中に上記①～③のいずれかの状態に該当したときでも保険金はお支払いできません。</p> <p>※ 保険金支払事由に該当した日が、同一の保険金支払事由に該当した日からその日を含めて1年以内であるときは保険金はお支払いできません。</p>
--	--

《保険金をお支払いしない主な場合》(医療補償共通)

<ul style="list-style-type: none"> ・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた病気やケガ*1 ・保険の対象となる方の故意または重大な過失によって生じた病気やケガ ・保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じた病気やケガ(その方が受け取るべき金額部分) ・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じた病気やケガ ・無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に生じた病気やケガ ・精神障害を原因とする事故によって被ったケガ ・麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、危険ドラッグ、シンナー等の使用によって生じた病気やケガ ・アルコール依存および薬物依存 ・むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないもの ・この保険契約が継続されてきた最初の保険契約(初年度契約といいます。)の保険始期時点で、既に被っている病気やケガ*2*3 <p style="text-align: right;">等</p> <p>*1 該当した保険の対象となる方の数の増加が、この保険の計算の基礎に及ぼす影響が少ない場合は、その程度に応じ、保険金の全額をお支払いすることや、その金額を削減してお支払いすることがあります。</p> <p>*2 初年度契約の保険始期時点で、既に被っている病気やケガについても、初年度契約の保険始期日から1年を経過した後に保険金支払事由に該当したときは、保険金のお支払対象となります。</p> <p>*3 病気やケガを正しく告知いただいていた場合であっても、保険金のお支払対象とならないことがあります。</p>

傷害補償

※ご加入いただくタイプによっては保険金のお支払対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料表」等をご確認ください。

■国内外での「急激かつ偶然な外来の事故」により、保険の対象となる方がケガ*1をした場合に保険金をお支払いします。ただし、特約をセットしている場合は以下となります。

「交通事故傷害危険のみ補償特約」をセットしている場合	国内外での「交通事故等」*2により、保険の対象となる方がケガ*1をした場合に保険金をお支払いします。
「ゴルフ中の傷害危険のみ補償特約」をセットしている場合	国内外でのゴルフ場、ゴルフ練習場敷地内でゴルフの練習、競技または指導*3中に「急激かつ偶然な外来の事故」により、保険の対象となる方がケガ*1をした場合に保険金をお支払いします。

*1 ケガとは、「急激かつ偶然な外来の事故」により被ったものをいい、ケガには、有毒ガスまたは有毒物質による急性中毒を含みます。ただし、細菌性食中毒およびウイルス性食中毒は含みません。なお、職業病、テニス肩のような急激性、偶然性、外来性のいずれかまたはすべてを欠くケースについては、保険金のお支払対象となりませんのでご注意ください。

*2 交通事故等とは以下のものをいいます。

■ 運行中の交通乗用具*4との衝突、接触等の交通事故 ■ 運行中の交通乗用具*4に搭乗している間の事故 ■ 乗客として駅の改札口をってから出るまでの駅構内における事故 ■ 作業機械としてのみ使用されている工作用自動車との道路通行中の衝突、接触等の事故 ■ 交通乗用具*4の火災による事故 等

*3 ゴルフの練習、競技または指導に付随してゴルフ場、ゴルフ練習場敷地内で通常行われる更衣、休憩、食事、入浴等の行為を含みます。

*4 自転車、自動車、電車、バス、航空機、船舶等をいいます(身体障害者用の車いすも含みます。)

保険金のお支払対象となっていない身体に生じた障害の影響等によって、保険金を支払うべきケガの程度が重大となった場合は、東京海上日動は、その影響がなかったときに相当する金額をお支払いします。詳細は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

[傷害補償基本特約] 《保険金をお支払いする主な場合》

死亡保険金	<p>事故の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合</p> <p>▶死亡・後遺障害保険金額の全額をお支払いします。</p> <p>※1事故について、既に支払われた後遺障害保険金額がある場合は、死亡・後遺障害保険金額から既に支払われた金額を差し引いた額をお支払いします。</p>
後遺障害保険金	<p>事故の日からその日を含めて180日以内に身体に後遺障害が生じた場合</p> <p><「後遺障害等級限定補償特約(第3級以上)」をセットしていない場合のみ></p> <p>▶後遺障害の程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の4%~100%をお支払いします。</p> <p><「後遺障害等級限定補償特約(第3級以上)」をセットしている場合のみ></p> <p>▶後遺障害の程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の78%~100%をお支払いします。</p> <p>※1事故について死亡・後遺障害保険金額が限度となります。</p>
入院保険金	<p>医師等の治療を必要とし、事故の日からその日を含めて180日以内に入院された場合</p> <p>▶入院保険金日額に入院した日数(実日数)を乗じた額をお支払いします。ただし、事故の日からその日を含めて180日を経過した後の入院に対してはお支払いできません。また、お支払対象となる「入院した日数」は、1事故について180日を限度とします。</p> <p>※入院保険金が支払われる期間中、さらに別のケガをされても入院保険金は重複してはお支払いできません。</p>
手術保険金	<p>治療を目的として、公的医療保険制度に基づく医科診療報酬点数表により手術料の算定対象として列挙されている手術*1または先進医療*2に該当する所定の手術を受けられた場合</p> <p>▶入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)の額をお支払いします。ただし、1事故について事故の日からその日を含めて180日以内に受けた手術1回に限りです。*3</p> <p>*1 傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。</p> <p>*2 「先進医療」とは、公的医療保険制度に定められる評価療養のうち、厚生労働大臣が定める先進医療(先進医療ごとに厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所等において行われるものに限りです。)をいいます(詳細については厚生労働省のホームページをご参照ください。)。なお、療養を受けた日現在、公的医療保険制度の給付対象になっている療養は先進医療とはみなされません(保険期間中に対象となる先進医療は変動する可能性があります。)</p> <p>*3 1事故に基づくケガに対して入院中と入院中以外の両方の手術を受けた場合には、入院保険金日額の10倍の額のみお支払いします。</p>
通院保険金	<p>医師等の治療を必要とし、事故の日からその日を含めて180日以内に通院(往診を含みます。)*された場合</p> <p>▶通院保険金日額に通院した日数(実日数)を乗じた額をお支払いします。ただし、事故の日からその日を含めて180日を経過した後の通院に対しては、お支払いできません。また、お支払対象となる「通院した日数」は、1事故について90日を限度とします。</p> <p>※入院保険金と重複してはお支払いできません。また、通院保険金が支払われる期間中、さらに別のケガをされても通院保険金は重複してはお支払いできません。</p> <p>※通院しない場合であっても、医師等の治療により所定の部位にギプス等*1を常時装着した日数についても、「通院した日数」に含みます。</p> <p>*1 ギプス・キャスト、ギプスシーネ、ギプスシャーレ、副子・シーネ・スプリント固定、創外固定器、PTBキャスト、PTBブレース、線副子等およびハローベストをいいます。</p>

[傷害補償基本特約] 《保険金をお支払いしない主な場合》

<p><共通></p> <ul style="list-style-type: none">・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じたケガ*1・保険の対象となる方の故意または重大な過失によって生じたケガ・保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じたケガ(その方が受け取るべき金額部分)・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じたケガ・無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に生じたケガ・脳疾患、疾病または心神喪失によって生じたケガ・妊娠、出産、早産または流産によって生じたケガ・外科的手術等の医療処置(保険金が支払われるケガを治療する場合を除きます。)によって生じたケガ・自動車等の乗用を用いて競技、試運転、競技場でのフリー走行等を行っている間に生じた事故によって被ったケガ・むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないもの	等
<p><「交通事故傷害危険のみ補償特約」をセットしていない場合のみ></p> <ul style="list-style-type: none">・ピッケル等の登山用具を使用する山岳登山、ハンググライダー搭乗等の危険な運動等を行っている間に生じた事故によって被ったケガ・オートバイ・自動車競争選手、自転車競争選手、猛獣取扱者、プロボクサー等の危険な職業に従事している間に生じた事故によって被ったケガ	等
<p><「交通事故傷害危険のみ補償特約」をセットしている場合のみ></p> <ul style="list-style-type: none">・グライダー、飛行船、超軽量動力機、ジャイロプレーン等に搭乗している間に生じた事故によって被ったケガ・職務として荷物等の積込み作業、積卸し作業または整理作業をしている間のその作業によるケガ・職務として交通乗用具の修理、点検、整備、清掃をしている間のその作業によるケガ・極めて異常かつ危険な方法で交通乗用具に搭乗している間のケガ	等
<p><「ゴルフ中の傷害危険のみ補償特約」をセットしている場合のみ></p> <ul style="list-style-type: none">・パターゴルフ等ゴルフ類似のスポーツ	等

*1 「天災危険補償特約」をセットしている場合は、地震・噴火またはこれらによる津波によって生じたケガに対しても保険金をお支払いします。

がん補償

※ご加入いただくタイプによっては保険金のお支払対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料表」等をご確認ください。

保険の対象となる方ががん*1と診断確定された場合等に保険金をお支払いします。

この補償については、死亡に対する補償はありません。

がん*1と診断確定されたときに、がん*1以外の身体に生じた障害の影響等によって、がん*1の病状が重大となった場合は、東京海上日動は、その影響がなかったときに相当する金額を支払います。詳細は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

*1 補償対象となる「がん」とは以下のものをいいます。がんの診断確定は、病理組織学的所見により、医師等によって診断されることを要します。ただし、病理組織学的検査が行われなかった理由が明らかであり、他の所見による診断確定の根拠が合理的であると認められるときは、他の所見を認めることがあります。

悪性新生物および上皮内新生物のことをいい、具体的には、厚生労働省大臣官房統計情報部編「疾病、傷害及び死因の統計分類提要 I C D - 10(2013年版)準拠」および「国際疾病分類－腫瘍学(N C C 監修)第3版(2012年改正版)」に定められた内容によるものとします。良性腫瘍である子宮筋腫、血管腫および脂肪腫等は、この保険の補償対象となりません。
 なお、「疾病、傷害及び死因の統計分類提要」または「国際疾病分類－腫瘍学」において、新たな分類が施行された場合で、新たに「悪性新生物」または「上皮内新生物」に分類された疾病があるときには、その疾病を補償対象に含みます。

【ご注意】初年度契約の保険始期前にかん診断確定されていた場合は、ご加入者、保険の対象となる方または保険金受取人のその事実の知、不知にかかわらず、ご加入は無効となり、保険金をお支払いできません(この場合、お支払いいただいた保険料を返還できないことがあります。)

《保険金をお支払いする主な場合》

<p>[がん補償基本特約] がん診断保険金</p>	<p>保険期間中に以下のいずれかの状態に該当した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 初めてがんと診断確定された場合 ■ この保険契約が継続契約である場合において、この保険契約が継続されてきた最初の保険契約(初年度契約)から継続前契約までの連続した継続契約のいずれかの保険期間中に既に診断確定されたがん(原発がん)を治療したことにより、がんが認められない状態となり、その後初めてがんが再発または転移したと診断確定されたとき ■ 原発がんとは関係なく、がんが新たに生じたと診断確定された場合 <p>▶ がん診断保険金額をお支払いします。ただし、がん診断保険金のお支払いは、保険期間を通じて1回に限りです。また、支払事由に該当した最終の診断確定日からその日を含めて1年以内であるときは、がん診断保険金をお支払いできません。</p>
<p>[がん再発転移補償特約] がん再発転移保険金</p>	<p>がんが認められない状態となったか否かや最終の診断確定日からの経過期間にかかわらず、がん診断確定され、以下の治療を受けた場合で、治療を受けたがんが保険期間中に再発または転移*1したと診断確定されたとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 手術 ■ 放射線治療 ■ 抗がん剤治療 ■ 造血幹細胞移植 <p>▶ がん再発転移保険金額をお支払いします。 ただし、がん再発転移保険金のお支払いは、保険期間を通じて1回に限りです。</p> <p>*1 他の臓器に転移した場合に限りです。なお、同一の種類の臓器が複数ある場合は、それらは同じ臓器とみなします。</p>
<p>[がん生活支援特約] がん生活支援保険金</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回がん生活支援保険金 保険期間中にがんと診断確定された場合 ▶ 第1回がん生活支援保険金額をお支払いします。 ・ 第2回以後がん生活支援保険金 てん補期間*1中に、がんの治療を直接の目的として毎年以下の治療を受けた場合 ■ 手術 ■ 放射線治療 ■ 抗がん剤治療 ■ 造血幹細胞移植 <p>▶ 第2回以後がん生活支援保険金額をお支払いします。 ただし、保険金支払基準日*2から翌年の応当日の前日までの間に上記いずれかの治療を受けなかった場合は、保険金をお支払いしません。その翌年度以降の保険金支払基準日*2から翌年の応当日の前日までの間に上記いずれかの治療を受けた場合は、保険金のお支払いを再開します。この場合も、てん補期間*1は1回目の保険金支払基準日*2から通算した期間となります。</p> <p>*1 第1回がん生活支援保険金の保険金支払事由に該当したその日から起算して10年後の応当日(10回目の保険金支払基準日*2)の前日までをいいます。 *2 1回目は最初に保険金を支払うべき日と診断確定された日、2回目以降は1回目から数えて翌年以降の毎年の応当日をいいます。</p>
<p>[がん患者申出療養特約] がん患者申出療養保険金</p>	<p>がんと診断確定され、その治療のため、保険期間中に患者申出療養*1を受けられた場合</p> <p>▶ 患者申出療養*1にかかわる技術料*2について保険金をお支払いします。 ただし、保険期間を通じて、がん患者申出療養保険金額を限度とします。</p> <p>*1 「患者申出療養」とは、公的医療保険制度のうち、厚生労働大臣が定める患者申出療養(患者申出療養ごとに厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所において行われるもの)に限ります。をいいます(詳細については厚生労働省のホームページをご参照ください。)。なお、療養*3を受けた日現在、公的医療保険制度の給付対象になっている療養*3は患者申出療養とはみなされません(保険期間中に対象となる患者申出療養は変動する可能性があります。)</p> <p>*2 次の費用等、患者申出療養にかかわる技術料以外の費用は含まれません。 i. 公的医療保険制度に基づき給付の対象となる費用(自己負担部分を含む) ii. 評価療養のための費用 iii. 選定療養のための費用 iv. 食事療養のための費用 v. 生活療養のための費用</p> <p>*3 次のいずれかに該当するものをいいます。 i. 診察 ii. 薬剤または治療材料の支給 iii. 処置、手術その他の治療</p>

<p>[抗がん剤治療補償特約] 抗がん剤治療保険金</p>	<p>保険期間中に抗がん剤治療*1を開始した場合 ▶抗がん剤治療*1をした日の属する各月*2について抗がん剤治療*1を開始した時点の抗がん剤治療保険金額をお支払いします。 ただし、抗がん剤治療保険金の支払限度月数は60か月とします。 ※抗がん剤治療*1をされた月の翌月1日から、抗がん剤治療*1をすることなくその日を含めて180日を経過した日の翌日以降に再び抗がん剤治療*1をされた場合は、新たに抗がん剤治療*1を開始したものとして取り扱います。</p> <p>*1 以下の条件のすべてを満たす入院または通院をいいます。 ■ 診断確定されたがんによって医師等の治療を必要とし、その治療のための入院または通院であること ■ 公的医療保険制度に基づく医科診療報酬点数表または歯科診療報酬点数表により、抗がん剤*3にかかる薬剤料または処方せん料が算定される入院または通院であること</p> <p>*2 抗がん剤治療保険金が支払われる月に、さらに別の抗がん剤治療*1をされても、抗がん剤治療保険金は重複してはお支払いできません。</p> <p>*3 診断確定されたがんの治療のため投薬または処方された所定の医薬品*4で、その時点において厚生労働大臣の承認を得ているものをいいます。</p> <p>*4 医薬品の種類によっては、お支払対象とならない場合があります。</p>
-----------------------------------	---

介護補償(年金払介護)

※ご加入いただくタイプによっては保険金のお支払対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料表」等をご確認ください。

保険の対象となる方が、保険期間中に公的介護保険制度に基づく要介護3以上の認定を受けた状態となった場合に、最初に要介護状態*1となったその日から毎年1回、その日を含めて最大10年間(10回)にわたり保険金をお支払いします。

この補償については、死亡に対する補償はありません。

保険金のお支払対象となっていない身体障害の影響等によって、保険金を支払うべき要介護状態*1の程度が重大となった場合は、東京海上日動は、その影響がなかったときに相当する金額をお支払いします。詳細は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

*1 公的介護保険制度に基づく要介護3以上の認定を受けた状態をいいます。

[介護補償基本特約+年金払介護補償特約] 《保険金をお支払いする主な場合》

- ・第1回年金払介護補償保険金
保険期間中に公的介護保険制度に基づく要介護3以上の認定を受けた状態となった場合
▶年金払介護補償保険金額をお支払いします。
 - ・第2回以後年金払介護補償保険金
既に第1回年金払介護補償保険金がお支払された場合で、てん補期間*1中の保険金支払基準日*2ごとに、保険の対象となる方が要介護状態*3に該当しているとき
▶年金払介護補償保険金額をお支払いします。
※てん補期間*1中の保険金支払基準日*2時点で、公的介護保険制度に基づく要介護3以上から要介護2以下に回復している年度は保険金をお支払いしません。その翌年度以降のてん補期間*1中の保険金支払基準日*2に、再度要介護状態*3に該当している場合は、保険金のお支払いを再開します。この場合も、てん補期間*1は1回目の保険金支払基準日*2から通算した期間となります。
(例：最初に保険金をお支払いした後、すぐに回復したため、翌年以降5年間保険金をお支払いをしていない場合、その翌年に別の理由で再度要介護状態*3に該当し、それが継続したとしても、その後の保険金のお支払いは最大4年分となります。)
- 上記にかかわらず、保険の対象となる方がてん補期間*1中に死亡した後の保険金支払基準日*2においては、保険金をお支払いしません。
- *1 第1回年金払介護補償保険金の保険金支払事由に該当したその日から起算して10年(10回目の保険金支払基準日*2まで)をいいます。
 - *2 1回目は最初に保険金を支払うべき要介護状態*3に該当した日、2回目以降は1回目から数えて翌年以降の毎年の応当日をいいます。
 - *3 公的介護保険制度に基づく要介護3以上の認定を受けた状態をいいます。

[介護補償基本特約+年金払介護補償特約] 《保険金をお支払いしない主な場合》

- ・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた要介護状態*1
 - ・保険の対象となる方の故意または重大な過失によって生じた要介護状態
 - ・保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じた要介護状態(その方が受け取るべき金額部分)
 - ・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じた要介護状態
 - ・無免許運転や酒気帯び運転をしている間の事故により生じた要介護状態
 - ・麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、危険ドラッグ、シンナー等の使用によって生じた要介護状態
 - ・アルコール依存および薬物依存によって生じた要介護状態
 - ・先天性疾患によって生じた要介護状態
 - ・医学的 he 覚所見のないむちうち症や腰痛等によって生じた要介護状態
 - ・この保険契約が継続されてきた最初の保険契約(初年度契約といいます。)の保険始期時点で、既に被っている病気やケガ等による要介護状態*2*3
- 等
- *1 該当した保険の対象となる方の数の増加が、この保険の計算の基礎に及ぼす影響が少ない場合は、その程度に応じ、保険金の全額をお支払いすることや、その金額を削減してお支払いすることがあります。
 - *2 初年度契約の保険始期時点で、既に被っている病気やケガ等による要介護状態についても、初年度契約の保険始期日から1年を経過した後に開始した要介護状態*4については、保険金のお支払対象となります。
 - *3 要介護状態の原因が告知対象外の病気やケガであったり、正しく告知いただいていた場合であっても、保険金のお支払対象とならないことがあります。
 - *4 公的介護保険制度に基づく要介護3以上の認定を受けた状態をいいます。

※保険期間の開始時以降に公的介護保険制度の改正が行われた場合には、その制度の改正の内容または程度等に応じ、この保険契約の保険期間の開始時点において有効な公的介護保険制度に基づく要介護3以上に相当すると認められる状態を要介護状態とみなします。

介護補償(一時金払介護)

※ご加入いただくタイプによっては保険金のお支払対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料表」等をご確認ください。

保険の対象となる方が、保険期間中に公的介護保険制度に基づく所定の要介護状態の認定を受けた状態となった場合等に保険金をお支払いします。

この補償については、死亡に対する補償はありません。

保険金のお支払対象となっていない身体障害の影響等によって、保険金を支払うべき要介護状態の程度が重大となった場合は、東京海上日動は、その影響がなかったときに相当する金額をお支払いします。詳細は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

《保険金をお支払いする主な場合》

[介護補償基本特約 + 公的介護保険制度連動補償部分の要介護3以上から要介護2以上への補償拡大に関する特約 + 所定の要介護状態(要介護2用)の追加補償特約]

[独自基準追加型(要介護2)]

保険期間中に公的介護保険制度に基づく要介護2以上の認定を受けた状態となった場合または以下の①および②のいずれにも該当する状態であることを医師等に診断され、その状態が診断された日から90日を超えて継続した場合

①下表の左欄に記載するいずれかの行為の際に、右欄に記載する状態であること。

歩行	壁、手すり、いすの背または杖等につかまらなければ、平らな床の上で両足をたったまま10秒間程度の立位の保持ができず、杖、義足、歩行器等を用いても5m程度の歩行ができない。
寝返り	ベッド柵、ひも、バー、サイドレール等につかまっても他人の介助なしでは寝返りができない。
入浴その他の複雑な動作等	次のア、またはイ、のいずれかに該当する状態 ア. 車いす等への移乗および入浴時の洗身に支障がある状態(次の(ア)および(イ)のいずれにも該当する状態をいいます。) (ア)他人により事故が起こらないよう見守られなければ、自分ではベッドから車いすもしくははいすへ、車いすからはいすへ、ベッドからポータブルトイレへ、車いすもしくははいすからポータブルトイレへまたは畳からポータブルトイレへ等乗り移ることができない。 (イ)自分では入浴時の洗身(浴室内でスポンジや手ぬぐい等に石鹸等をつけて全身を洗うことをいい、洗髪行為は含みません)を行うことが全くできないまたは介護者にスポンジや手ぬぐい等に石鹸等をつけてもらわなければ、体の一部を自分で洗うことができない。 イ. 介護者に抱えられないと浴槽への出入りができない状態であり、かつ自分では全く洗身(スポンジや手ぬぐい等に石鹸等をつけて全身を洗うこと)ができない。
排せつ等日常生活上の一部の行為	次のア、からウ、のいずれにも該当する状態 ア. 自分では排尿および排せつ後のいずれの後始末(身体のごれた部分を拭く行為またはトイレ内でよごれた部分を拭く行為)をすることができない。(自分で排尿および排せつ後の身体のごれたところを拭く行為ができる場合であっても、介助者に紙を用意してもらわないとできない場合を含む。) イ. 歯磨きの一連の行為を一人で行うことが全くできないまたは部分的に介助が必要な状態である。 ウ. 洗顔の一連の行為を一人で行うことが全くできないまたは部分的に介助が必要な状態である。

②以下のいずれかの状態であるため他人の介護が必要な状態であること。

・衣類の着脱の際に、(1) ボタンのかけはずし、(2) 上衣の着脱、(3) スポンまたはパンツ等の着脱、(4) 靴下の着脱について、次のア、またはイ、のいずれかに該当する状態であること。

ア. 2つ以上の行為についてできない状態

イ. できない行為または見守りを必要とする行為が合わせて3つ以上ある状態

・認知症により以下に記載する問題行為が2項目以上見られること。ただし、(1)から(21)までの項目については、少なくとも1か月間に1回以上の頻度で現れる状態をいいます。

- (1) ひどい物忘れがある。
- (2) まわりのことに関心を示さないことがある。
- (3) 物を盗られた等と被害的になることがある。
- (4) 作話をし周囲に言いふらすことがある。
- (5) 実際にはないものが見えたり、聞こえることがある。
- (6) 泣いたり、笑ったりして感情が不安定になることがある。
- (7) 夜間不眠あるいは昼夜の逆転がある。
- (8) 暴言や暴行のいずれかまたは両方が現れることがある。
- (9) 口や物を使って周囲に不快な音を立てることがある。
- (10) 周囲に迷惑となるような大声をだすことがある。
- (11) 介護者の助言や介護に抵抗することがある。
- (12) 目的もなく動き回ることがある。
- (13) 自分がどこにいるかわからず「家に帰る」等と言い落ち着きが無いことがある。
- (14) 外出すると病院、施設、家等に1人で戻れなくなることがある。
- (15) 1人で外に出たがり目を離せないことがある。
- (16) いろいろなものを集めたり、無断でもってくることがある。
- (17) 火の始末や火元の管理ができないことがある。
- (18) 物や衣類を壊したり、破いたりすることがある。
- (19) 排せつ物を意図的に弄んだり、尿をまき散らすことがある。
- (20) 食べられないものを口に入れることがある。
- (21) 周囲が迷惑している性的行動がある。
- (22) 自力で内服薬を服用できない。
- (23) 金銭の管理ができない。
- (24) 自分の生年月日および年齢のいずれも答えることができない。
- (25) 現在の季節を理解できない。
- (26) 今いる場所の認識ができない。

▶介護補償保険金額の全額をお支払いします。

ただし、保険の対象となる方1名につき1回に限りです。

《保険金をお支払いしない主な場合》(介護補償(一時金払介護))

- ・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた要介護状態*1
- ・保険の対象となる方の故意または重大な過失によって生じた要介護状態
- ・保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じた要介護状態(その方が受け取るべき金額部分)
- ・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じた要介護状態
- ・無免許運転や酒気帯び運転をしている間の事故により生じた要介護状態
- ・麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、危険ドラッグ、シンナー等の使用によって生じた要介護状態
- ・アルコール依存および薬物依存によって生じた要介護状態
- ・先天性疾患によって生じた要介護状態
- ・医学的 he 覚所見のないむちうち症や腰痛等によって生じた要介護状態
- ・この保険契約が継続されてきた最初の保険契約(初年度契約といいます。)の保険始期時点で、既に被っている病気やケガ等による要介護状態*2*3

等

- *1 該当した保険の対象となる方の数の増加が、この保険の計算の基礎に及ぼす影響が少ない場合は、その程度に応じ、保険金の全額をお支払いすることや、その金額を削減してお支払いすることがあります。
- *2 初年度契約の保険始期時点で、既に被っている病気やケガ等による要介護状態についても、初年度契約の保険始期日から1年を経過した後に開始した要介護状態については、保険金のお支払対象となります。
- *3 要介護状態の原因が告知対象外の病気やケガであったり、正しく告知いただいていた場合であっても、保険金のお支払対象とならないことがあります。

賠償責任に関する補償

※ご加入いただくタイプによっては保険金のお支払対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料表」等をご確認ください。

[個人賠償責任補償特約] 《保険金をお支払いする主な場合》

国内外において以下のような事由により、保険の対象となる方が法律上の損害賠償責任を負う場合

- 日常生活に起因する偶然な事故により、他人にケガ等をさせたり他人の財物を壊した場合
 - 保険の対象となる方が居住に使用する住宅の所有、使用または管理に起因する偶然な事故により、他人にケガ等をさせたり他人の財物を壊した場合
 - 電車等*1を運行不能にさせた場合
 - 国内で受託した財物(受託品)*2を壊したり盗まれた場合
- ▶ 1 事故について保険金額を限度に保険金をお支払いします。

※国内での事故(訴訟が国外の裁判所に提起された場合等を除きます。)に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。

※東京海上日動との直接折衝について相手方の同意が得られない場合や保険の対象となる方に損害賠償責任がない場合等には、相手方との示談交渉はできませんのでご注意ください。

※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。

※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。

※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。

*1 汽車、電車、気動車、モノレール等の軌道上を走行する陸上の乗用車をいいます。

*2 以下のものは受託品には含まれません。

自動車、原動機付自転車、自転車、船舶、サーフボード、ラジコン模型、ドローン、携帯電話、スマートフォン、モバイルWi-Fiルーター、コンタクトレンズ、眼鏡、手形その他の有価証券、クレジットカード、設計書、帳簿、動物や植物等の生物、乗車券、航空券、通貨、貴金属、宝石、美術品、データやプログラム等の無体物、1個または1組で100万円を超える物

等

[個人賠償責任補償特約] 《保険金をお支払いしない主な場合》

- ・ご契約者または保険の対象となる方等の故意によって生じた損害
- ・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害
- ・職務の遂行に直接起因する損害賠償責任(仕事上の損害賠償責任*1)によって保険の対象となる方が被る損害
- ・保険の対象となる方およびその同居の親族に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害
- ・第三者との間の特別な約定により加重された損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害
- ・保険の対象となる方が所有、使用または管理する財物*2の損壊について、その財物について正当な権利を有する者に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害
- ・心神喪失に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害
- ・航空機、船舶、車両*3または銃器の所有、使用または管理に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害
- ・以下のような事由により、その受託品について正当な権利を有する者に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害
 - 保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為
 - 差押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使
 - 受託品が通常有する性質や性能を欠いていること
 - 自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い
 - 受託品が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かき傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損
 - 受託品に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害
 - 受託品の電氣的または機械的事故
 - 受託品の置き忘れまたは紛失*4
 - 詐欺または横領
 - 風、雨、雪、雹(ひょう)、砂塵(さじん)等の吹き込みや浸み込みまたは漏入
 - 受託品が委託者に引き渡された後に発見された受託品の損壊

等

*1 保険の対象となる方がゴルフの競技または指導を職業としている方以外の場合、ゴルフの練習、競技または指導*5中に生じた事故による損害賠償責任は除きます。

*2 受託品、ホテルまたは旅館等の宿泊が可能な施設および施設内の動産、ゴルフ場敷地内におけるゴルフカートを除きます。

*3 自転車やゴルフ場敷地内におけるゴルフカートを除きます。

*4 置き忘れまたは紛失後の盗難を含みます。

*5 ゴルフの練習、競技または指導に付随してゴルフ場、ゴルフ練習場敷地内で通常行われる更衣、休憩、食事、入浴等の行為を含みます。

【個人賠償責任補償特約 + ゴルフ賠償責任補償特約】《保険金をお支払いする主な場合》

国内外において以下のような事由により、保険の対象となる方が法律上の損害賠償責任を負う場合

- ゴルフ*1の練習、競技または指導*2中に他人(キャディを含みます。)にケガ等をさせたり、他人の財物を壊した場合
 - ゴルフ*1の練習、競技または指導*2中に、国内で受託した財物(受託品)*3を壊したり盗まれた場合
- ▶ 1 事故について保険金額を限度に保険金をお支払いします。

※国内での事故(訴訟が国外の裁判所に提起された場合等を除きます。)に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。

※東京海上日動との直接折衝について相手方の同意が得られない場合や保険の対象となる方に損害賠償責任がない場合等には、相手方との示談交渉はできませんのでご注意ください。

※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。

※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。

※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。

*1 ケイマンゴルフ、ターゲットバードゴルフまたはバターゴルフ等ゴルフ類似のスポーツは含みません。

*2 ゴルフ*1の練習、競技または指導に付随してゴルフ場敷地内で通常行われる更衣、休憩、食事、入浴等の行為を含みます。

*3 以下のものは受託品には含まれません。

自動車、原動機付自転車、自転車、船舶、サーフボード、ラジコン模型、ドローン、携帯電話、スマートフォン、モバイルWi-Fiルーター、コンタクトレンズ、眼鏡、手形その他の有価証券、クレジットカード、設計書、帳簿、動物や植物等の生物、乗車券、航空券、通貨、貴金属、宝石、美術品、データやプログラム等の無体物、1個または1組で100万円を超える物

等

【個人賠償責任補償特約 + ゴルフ賠償責任補償特約】《保険金をお支払いしない主な場合》

・ご契約者または保険の対象となる方等の故意によって生じた損害

・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害

・保険の対象となる方およびその同居の親族に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害

・第三者との間の特別な約定により加重された損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害

・保険の対象となる方が所有、使用または管理する財物*1の損壊について、その財物について正当な権利を有する者に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害

・心神喪失に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害

・航空機、船舶、車両*2または銃器の所有、使用または管理に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害

・以下のような事由により、その受託品について正当な権利を有する者に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害

■ 保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為

■ 差押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使

■ 受託品が通常有する性質や性能を欠いていること

■ 自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い

■ 受託品が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かき傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損

■ 受託品に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害

■ 受託品の電氣的または機械的事故

■ 受託品の置き忘れまたは紛失*3

■ 詐欺または横領

■ 風、雨、雪、雹(ひょう)、砂塵(さじん)等の吹き込みや浸み込みまたは漏入

■ 受託品が委託者に引き渡された後に発見された受託品の損壊

等

*1 受託品、ホテルまたは旅館等の宿泊が可能な施設および施設内の動産、ゴルフ場敷地内におけるゴルフカートを除きます。

*2 自転車やゴルフ場敷地内におけるゴルフカートを除きます。

*3 置き忘れまたは紛失後の盗難を含みます。

【借家人賠償責任補償特約】《保険金をお支払いする主な場合》

国内における借戸室での火災、破裂・爆発、水濡(ぬ)れ、盗難の事故により、貸主に対して法律上の損害賠償責任を負う場合

▶ 1 事故について保険金額を限度に保険金をお支払いします。また、落雷、風災・雪災、外部からの物体の衝突等の事故により、法律上の損害賠償責任が生じないときであっても、貸主との契約に基づいて借戸室を修理した費用も補償します。

※示談交渉は東京海上日動では行いません。

※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。

※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。

※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。

【借家人賠償責任補償特約】《保険金をお支払いしない主な場合》

・ご契約者または保険の対象となる方等の故意によって生じた損害

・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害

・心神喪失によって生じた損害*1

・借戸室の改築、増築、取りこわし等の工事によって生じた損害*1

・借戸室の貸主との間の特別な約定により加重された損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害*1

・借戸室を貸主に引き渡された後に発見された借戸室の損壊に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害*1

等

*1 法律上の損害賠償責任が生じないときに、貸主との契約に基づいて借戸室を修理した費用については、補償の対象となります。

財産に関する補償

※ご加入いただくタイプによっては保険金のお支払対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料表」等をご確認ください。

[携行品特約] 《保険金をお支払いする主な場合》

国内外において、**保険の対象となる方が所有する家財のうち、一時的に持ち出された家財、住宅外において携行中の家財または住宅外で取得し住宅に持ち帰るまでの間の家財に損害が生じた場合**

▶ 損害額(修理費)から**免責金額(自己負担額：1事故について5,000円)**を差し引いた額を、保険期間を通じて保険金額を限度に保険金としてお支払いします。ただし、損害額は時価額を限度とします。

※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。

※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。

※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。

◎以下のものは補償の対象となりません。

自動車、原動機付自転車、自転車、船舶、サーフボード、ラジコン模型、ドローン、携帯電話、スマートフォン、ノート型パソコン、タブレット端末、モバイルWi-Fiルーター、コンタクトレンズ、眼鏡、手形その他の有価証券(小切手は含みません。)、クレジットカード、設計書、帳簿、商品・製品や設備・什器(じゅうき)、動物や植物等の生物、データプログラム等の無体物

等

[携行品特約] 《保険金をお支払いしない主な場合》

- ・ご契約者、保険の対象となる方またはその同居の親族等の**故意**または**重大な過失**によって生じた損害
- ・**地震・噴火**またはこれらによる**津波**によって生じた損害
- ・保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為による損害
- ・**無免許運転や酒気帯び運転**をしている間に生じた事故による損害
- ・差押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使に起因する損害
- ・保険の対象が通常有する性質や性能を欠いていることに起因して生じた損害
- ・自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い等による損害
- ・保険の対象が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かき傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損による損害
- ・保険の対象に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害
- ・電氣的または機械的の事故に起因する損害
- ・保険の対象の置き忘れまたは紛失*1に起因する損害
- ・詐欺または横領に起因する損害
- ・風、雨、雪、雹(ひょう)、砂塵(さじん)等の吹き込みや浸み込みまたは漏入により生じた損害
- ・保険の対象となる方の居住する住宅内(敷地を含みません。)で生じた事故による損害

等

*1 置き忘れまたは紛失後の盗難を含みます。

[携行品特約+ゴルフ用品補償特約] 《保険金をお支払いする主な場合》

国内外において、ゴルフ場、ゴルフ練習場敷地内で、**保険の対象となる方が所有するゴルフ用品に次の損害が生じた場合**

■ ゴルフ用品の盗難(ただし、ゴルフボールの盗難については、他のゴルフ用品と同時に生じた場合に限りです。)

■ ゴルフクラブの破損、曲損*1

▶ 損害額(修理費)から**免責金額(自己負担額)**を差し引いた額を、保険期間を通じて保険金額を限度に保険金としてお支払いします。ただし、損害額は時価額を限度とします。

※ゴルフ用品とは、ゴルフクラブ、ゴルフボール、ゴルフシューズ、ゴルフバッグ、ゴルフウェア等ゴルフ用に設計された物のほか、被服類ならびにそれらを収容するバッグ類をいいます。ただし、時計、宝石、貴金属、財布、ハンドバッグ等の携行品は含みません。

※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。

※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。

※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。

*1 破損、曲損が生じたゴルフクラブの損害に限りです。

[携行品特約+ゴルフ用品補償特約] 《保険金をお支払いしない主な場合》

- ・ご契約者、保険の対象となる方またはその同居の親族等の**故意**または**重大な過失**によって生じた損害
- ・**地震・噴火**またはこれらによる**津波**によって生じた損害
- ・保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為による損害
- ・**無免許運転や酒気帯び運転**をしている間に生じた事故による損害
- ・差押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使に起因する損害
- ・保険の対象が通常有する性質や性能を欠いていることに起因して生じた損害
- ・自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い等による損害
- ・保険の対象が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かき傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損による損害
- ・保険の対象に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害
- ・電氣的または機械的の事故に起因する損害
- ・保険の対象の置き忘れまたは紛失*1に起因する損害
- ・詐欺または横領に起因する損害
- ・風、雨、雪、雹(ひょう)、砂塵(さじん)等の吹き込みや浸み込みまたは漏入により生じた損害
- ・ゴルフボールのみの盗難による損害

等

*1 置き忘れまたは紛失後の盗難を含みます。

費用に関する補償

※ご加入いただくタイプによっては保険金のお支払対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料表」等をご確認ください。

[ホールインワン・アルバトロス費用補償特約] 《保険金をお支払いする主な場合》

国内の9ホール以上を有するゴルフ場において他の競技者1名以上と同伴し、パー3・5以上の9ホールを正規にラウンドするゴルフプレー中に、**下記のいずれかのホールインワンまたはアルバトロスを達成した場合**

■ 下記①および②の両方が目撃したホールインワンまたはアルバトロス(公式競技の場合は、下記①または②のいずれかが目撃したホールインワンまたはアルバトロス)

① 同伴競技者

② 同伴競技者以外の第三者*1

■ 記録媒体に記録された映像等によりその達成を客観的に確認できるホールインワンまたはアルバトロス

▶ 達成のお祝いとして実際にかかった費用等*2を、1回のホールインワンまたはアルバトロスについて保険金額を限度に保険金としてお支払いします。

※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。

※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。

※「ホールインワン・アルバトロス費用」は複数のご契約にご加入いただいても、その中で最も高い保険金額が複数のご契約を通算しての支払限度額となります。既に「ホールインワン・アルバトロス費用」を補償する他の保険契約にご加入いただいている場合には、補償内容を十分ご確認ください。

※保険金のご請求にあたっては、同伴競技者、同伴競技者以外の第三者*1およびゴルフ場の支配人等のそれぞれが署名もしくは記名捺印したホールインワンもしくはアルバトロス証明書または映像等のうち、東京海上日動が求めるすべてのものご提出が必要となります。

*1 同伴キャディ、ゴルフ場の使用人や関連業者、公式競技の競技委員、先行・後続のパーティのプレイヤー等をいいます。ただし、同伴キャディ以外の者で、保険の対象となる方または同伴競技者のゴルフプレーに同行する、ゴルフプレーを行わない者は含みません。

*2 慣習として負担する贈呈用記念品購入費用、祝賀会費用、ゴルフ場に対する記念植樹費用、同伴キャディに対する祝儀等が対象となります。

[ホールインワン・アルバトロス費用補償特約] 《保険金をお支払いしない主な場合》

・保険の対象となる方がゴルフ場の経営者である場合、その保険の対象となる方が経営するゴルフ場で達成したホールインワンまたはアルバトロス

・保険の対象となる方がゴルフ場の使用人である場合、その保険の対象となる方が実際に使用されているゴルフ場で達成したホールインワンまたはアルバトロス

・ゴルフの競技または指導を職業としている方が達成したホールインワンまたはアルバトロス

・パターゴルフ等ゴルフ類似のスポーツ

等

[弁護士費用等補償特約(人格権侵害等)] 《保険金をお支払いする主な場合》

国内において以下のような事由により、**保険金の受取人*1が弁護士費用または法律相談費用を負担した場合**

- 急激かつ偶然な外来の事故(自動車事故を除きます。)によって被った身体の障害*2または財物の損壊等*3について、相手方に法律上の損害賠償請求をした場合または法律相談をした場合
- 不当行為による自由、名誉、プライバシーまたは肖像権の侵害を受けた*4ことにより被った精神的苦痛について、弁護士委任または法律相談をした場合
- 痴漢、ストーカー行為、いじめまたは嫌がらせを受けた*4ことにより被った精神的苦痛について、弁護士委任または法律相談をした場合
- ▶ 1つの原因事故*5について保険の対象となる方1名あたり300万円を限度に保険金をお支払いします*6。

※弁護士等*7への委任や弁護士等*8への法律相談および弁護士等*8への費用の支払いに際して、事前に東京海上日動へのご連絡が必要です。

※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。

※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。

- *1 保険の対象となる方または保険の対象となる方の法定相続人、配偶者*9、父母もしくはお子様に該当する方をいいます。
- *2 病気またはケガをいいます。
- *3 損壊または盗取をいい、詐取を含みません。
- *4 警察へ提出した被害届等によって、その事実を客観的に証明できる場合に限りです。
- *5 法律相談または弁護士委任に至った事故または事由をいいます。なお、同一の背景等から生じた一連の原因事故は、一つの原因事故とみなします。
- *6 弁護士等*7への報酬を負担した場合は、東京海上日動が別途定める上限額の範囲内で保険金をお支払いします。
- *7 弁護士または司法書士をいいます。
- *8 弁護士、司法書士または行政書士をいいます。
- *9 婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方および戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方を含みます(以下の要件をすべて満たすことが書面等により確認できる場合に限りです。婚約とは異なります。)
 - ① 婚姻意思*10を有すること
 - ② 同居により夫婦同様の共同生活を送っていること
- *10 戸籍上の性別が同一の場合は、夫婦同様の関係を将来にわたり継続する意思をいいます。

[弁護士費用等補償特約(人格権侵害等)] 《保険金をお支払いしない主な場合》

・ご契約者または保険の対象となる方等の**故意または重大な過失**によって生じた損害

・**地震・噴火**またはこれらによる**津波**によって生じた損害

・差押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使に起因する損害

・保険の対象となる方の自殺行為*1、犯罪行為または闘争行為によって生じた損害

・麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、危険ドラッグ、シンナー等の使用によって生じた身体の障害*2、財物の損壊等*3または精神的苦痛

・液体、気体もしくは固体の排出、流出もしくはいっ出により生じた身体の障害*2、財物の損壊等*3または精神的苦痛

・財物の瑕疵、自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ等による財物の損壊等*3

・労働災害により生じた身体の障害*2または精神的苦痛

・診療、治療、医薬品等の調剤、身体の整形、マッサージまたは柔道整復等を受けたことによって生じた身体の障害*2

・石綿もしくは石綿を含む製品等が有する発ガン性等に起因する身体の障害*2、財物の損壊等*3または精神的苦痛

・環境ホルモンの有害な特性に起因する身体の障害*2、財物の損壊等*3または精神的苦痛

・電磁波障害に起因する身体の障害*2または精神的苦痛

・騒音、振動、悪臭、日照不足その他これらに類する事由に起因する身体の障害*2、財物の損壊等*3または精神的苦痛

・職務の遂行に関する精神的苦痛および職場における嫌がらせによる精神的苦痛

・保険の対象となる方または賠償義務者*4の自動車または原動機付自転車の所有、使用または管理に起因して発生した身体の障害*2または財物の損壊等*3

・保険の対象となる方または保険の対象となる方の配偶者*5、父母もしくはお子様が賠償義務者*4である場合

・保険契約または共済契約に関する原因事故*6

等

*1 保険金のお支払対象となる原因事故*6による精神的苦痛によって自殺した場合は、保険金をお支払いすることがあります。

*2 病気またはケガをいいます。

*3 損壊または盗取をいい、詐取を含みません。

*4 法律上の損害賠償請求を受ける方をいいます。

*5 婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方および戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方を含みます(以下の要件をすべて満たすことが書面等により確認できる場合に限りです。婚約とは異なります。)

- ① 婚姻意思*7を有すること
- ② 同居により夫婦同様の共同生活を送っていること

① 婚姻意思*7を有すること

② 同居により夫婦同様の共同生活を送っていること

*6 法律相談または弁護士委任に至った事故または事由をいいます。なお、同一の背景等から生じた一連の原因事故は、一つの原因事故とみなします。

*7 戸籍上の性別が同一の場合は、夫婦同様の関係を将来にわたり継続する意思をいいます。

このパンフレットは団体総合生活保険の概要をご紹介します。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

MEMO

MEMO

《お問い合わせ先》

取扱代理店

(受付時間：平日午前9時30分～午後4時30分(土・日・祝日定休))

箇所名	郵便番号	住所	電話番号	FAX
日鉄保険サービス 本社	101-0063	千代田区神田淡路町2-6 神田淡路町二丁目ビル8F	0120-953-421	03-5209-3773
日鉄保険サービス 室蘭支店	050-0084	室蘭市みゆき町2-13-1 2F	0120-570-046	0143-41-2540
日鉄保険サービス 釜石支店	026-0031	釜石市鈴子町23-15 北日本製鉄所釜石地区本事務所2F	0120-627-004	0193-22-5574
日鉄保険サービス 直江津営業所	942-0011	上越市港町2-12-1	0120-628-013	025-542-0851
日鉄保険サービス 鹿島支店	314-0014	鹿嶋市大字光3	0120-029-981	0299-90-3028
日鉄保険サービス 君津支店	292-0835	木更津市築地1-1 東日本製鉄所君津地区ビジネスセンター103号室	0120-048-688	0438-80-2483
日鉄保険サービス 名古屋支店	476-0015	東海市東海町4-70-1 名古屋製鉄所多目的センター内	0120-235-855	052-604-3066
日鉄保険サービス 大阪支店	541-0043	大阪市中央区高麗橋4-5-2 高麗橋ウエストビル5F	0120-292-328	06-4708-4847
日鉄保険サービス 和歌山支店	640-8424	和歌山市松江西1-1-40	0120-531-254	073-451-0334
日鉄保険サービス 姫路支店	671-1116	姫路市広畑区正門通4-10	0120-030-760	079-236-9523
日鉄保険サービス 光支店	743-0063	光市島田2-1-1	0120-718-025	0833-72-2965
日鉄保険サービス 呉営業所	737-0027	呉市昭和町11-1	0120-753-011	0823-32-0895
日鉄保険サービス 周南営業所	746-0023	周南市野村南町4976番地	0120-721-066	0834-64-4535
日鉄保険サービス 八幡支店	804-0001	北九州市戸畑区飛幡町2-2 飛幡ビル1F	0120-319-182	093-884-0606
日鉄保険サービス 大分支店	870-0902	大分市大字西ノ洲1番地 九州製鉄所大分地区管理センター1F	0120-960-439	097-558-1601

お問い合わせ(新規加入、補償追加、増額は不可)はこちら



《事故時の連絡先》

記載の二次元コードを読み取り各項目についてご入力ください。
(24時間受付可能)



事故受付センター(東京海上日動安心110番)
TEL : 0120-720-110
(受付時間：24時間365日)

引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社(幹事)

担当課：本店営業第一部 営業第三課 〒100-8107 東京都千代田区大手町一丁目5番1号 TEL : 03-3213-4198

三井住友海上火災保険株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社 明治安田損害保険株式会社

<2024年10月1日以降始期契約用>

24TX-003316 2024年10月